

# 事 業 報 告 書

# 目 次

---

## 【令和3年度事業報告書】

I 令和3年度 総括	1
------------	---

## II 令和3年度事業報告

1 文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業	5
2 文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業	5
3 文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業	6
4 地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業	6
5 青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業	7
6 青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業	7
7 生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業	8
8 公益目的事業の推進に資する事業	8
9 会議（評議員会、理事会、監事會、表彰審査会、文化振興委員会、青少年育成委員会、コンサートホール・能楽堂企画運営委員会）	10

## III 令和3年度事業報告の附属明細書

1 文化事業課	13
2 市民文化会館（市民ギャラリーを含む）	18
3 視聴覚ライブラリー	22
4 コンサートホール・能楽堂	25
5 歌舞伎伝承館	31
6 青少年センター	34
7 総合野外センター	38
8 産業文化センター（とよた科学体験館、喜楽亭を含む）	43
9 交流館（体育施設等を含む）	47
10 とよたシニアアカデミー	56
11 教職員会館	58

## I 令和3年度総括

豊田市文化振興財団は公益財団法人として、豊田市における文化及び芸術の振興、青少年の健全な育成の推進及び生涯学習の推進に関する事業を行い、もって創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現に寄与することを目的としています。

令和3年度は、当財団が掲げる「第2次公益経営戦略ビジョン（平成29年度～令和3年度）」の最終年度となり、ビジョンの総括となる多彩な事業を展開するとともに、ウイズコロナ時代の「新しい生活様式」に即した新たな事業展開や、SDGsを意識した事業展開に取り組みました。

### 1 文化及び芸術の振興

- (1) 新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を継続する中で、可能な限り事業を中止としないよう心掛けました。コンサートホールでは、来日不可となった海外アーティスト公演の代替として、いち早く国内アーティストによる公演を企画し、文化芸術の鑑賞機会を減らさない努力を重ねました。また、「オペラ紅白歌合戦」には、市内の医療従事者を招待し、日頃の感謝を表す企画も実施しました。
- (2) 「第2次公益経営戦略ビジョン」の最終年度にあたり、重点取組施策である「文化芸術にふれる機会の提供」、「次世代を担う子どもたちの豊かな感性の育成」、「市民の文化活動や交流の推進」及び「文化芸術による地域創生の推進」の実現を市民や文化団体等と連携して目指しました。
- (3) 文化事業課では、市制70周年記念事業「とよたアート応援プロジェクト」の7事業のうち5事業を企画運営し、文化活動者の発表機会や文化芸術を見る・触れる機会を提供しました。また、「おいでんアート体験フェア」などの市民参加型事業を通じて、ボランティアの活躍機会や次代を担う子どもが文化芸術に触れる機会を創出しました。

### 2 青少年の健全な育成の推進

- (1) 新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を継続して実施し、ウイズコロナを基本とした事業展開を図るとともに、SDGs達成に向けて豊田市と連携した活動に取り組みました。
- (2) 青少年センターでは、「第2次公益経営戦略ビジョン」にある「青少年の自主性・主体性の育成」及び「青少年の社会活動の推進」を遂行するため、若者を取り巻く環境の変化に対応した事業に取り組み、まちづくり提案やボランティア活動など、社会活動の機会を提供し、学校や学生との連携強化に努めました。また、青少年の課題である、未婚・晩婚化や教育格差解消に対応した事業も継続して実施しました。
- (3) 総合野外センターでは、「多様な野外活動の推進」を遂行するため、野外活動を通して、子どもたちの豊かな心と社会性を育みました。また、多様なニーズに合わせた家族向けの事業を増やすことにより、家族の絆を深めるとともに、家族間の交流を図りました。
- (4) 産業文化センター（とよた科学体験館）では、「科学・ものづくりの機会の充実」を遂行するため、プラネタリウム投映事業、サイエンスショー、ミニワーク

ショップ、こども園アウトリーチ事業を始め、科学及びものづくりの芽を育む事業を展開しました。

### 3 生涯学習活動の推進と地域活動の支援

- (1) 交流館では、豊田市まちづくり基本条例に掲げる「共働によるまちづくり」を推進し、自立した地域社会の実現を目指しました。

また、「第2次公益経営戦略ビジョン」の重点取組施策である「学び・交流・活躍の支援」、「地域社会の担い手づくり」及び「個性豊かな地域社会の実現」を推進するため、市民活動を促進し、市民の活躍を支援する地域の公益的な活動を発展させていくため、コーディネート支援機能の強化を図りました。

- (2) 交流館事業では、多世代が暮らしやすい地域づくりの実現を図るため、地域住民や市民活動団体と連携して情報共有し、あらゆる世代が交流できる場の創出に努めました。また、「学びの循環」の一つとして市民のやりたい気持ちを形にする支援を行い、数々の事業が実現しました。

次に、これまでの事業展開に加えて、新たな視点で交流館事業を企画し、地域の実情にあった地域課題解決型の事業を展開するため、地域住民・活動団体・コミュニティ会議・自治区・学校・事業者等との情報共有に努め、共働して地域課題を明確化するとともに、地域に真に必要な事業の実施に取り組みました。

さらに、ウイズコロナ時代の「新しい生活様式」やSDGsを意識した新しい時代の事業を推進するとともに、地域の絆を深め、地域力を引き出すため、地域と共に働く魅力ある事業の展開に努めました。

- (3) 交流館運営では、交流館運営委員会を積極的に活用しました。交流館が核となって地域の団体等との連携を深めるとともに、幅広い世代の地域活動の輪とネットワークを広げ、開かれた交流館運営に努めました。

- (4) とよたシニアアカデミーでは、幅広いシニア世代を対象とした事業を展開し、社会や地域で活躍するための生きがいづくり、学び、交流、体験及び情報提供の機会を提供して、市民活動の実践を促進しました。

### 4 安全、安心を第一とした施設管理能力の維持・向上

- (1) 公共施設の管理運営を任せられた指定管理者として、職員研修をより一層充実し、全ての職員が利用者の安全、安心の確保を第一として、日常点検や定期巡回等を実施し、日々の改善と早期の異状発見により、安全管理に努めました。

- (2) 市民の財産である公共施設を大切に守り運営するために、細かな修繕を積み重ね、施設の延命を考えた長期修繕計画の作成や長年の管理運営実績等から得られたノウハウを次世代の財団職員に継承し、施設管理能力を維持・向上させるとともに、豊田市に対して適宜適格な具申を行いました。

### 5 自律した財団経営の推進

自主財源を確保し、市民に還元するために自主事業（公益目的事業）を充実させました。そのため、賛助会員の継続や新規加入による支援者の拡大、飲料水の自動

販売機収入、文化情報誌「カレント」やホームページへの広告料収入、豊田市以外からの助成金や補助金の獲得などにより、安定した自己財源を確保しました。

## 6 令和3年度 豊田市文化振興財団 事業・施設利用実績集計

施設名	事業実績		施設利用実績	
	件数	参加者数	件数	利用者数
文化事業課	33	61,646	—	—
市民文化会館	11	12,323	838	76,780
市民ギャラリー		文化事業課と連携	418	9,485
視聴覚ライブラリー	9	2,330	3,190	43,807
コンサートホール・能楽堂	45	23,513	677	43,118
歌舞伎伝承館	13	5,380	24	12,421
青少年センター	22	35,557	6,739	74,789
総合野外センター	18	8,627	501	35,916
産業文化センター	28	55,726	5,812	279,828
内 とよた科学体験館	26	55,058	712	130,197
内 産業文化センター	1	301	4,920	138,095
内 喜楽亭	1	367	180	11,536
とよたシニアアカデミー	3	3,657	—	—
教職員会館	—	—	2,584	39,121
<b>事務所 計</b>	<b>182</b>	<b>208,759</b>	<b>20,783</b>	<b>615,265</b>
交流館	264	20,879	61,922	1,693,850
交流館祭・ふれあいまつり	21	23,995	—	—
体育施設等	—	—	10,301	150,996
<b>交流館 計</b>	<b>285</b>	<b>44,874</b>	<b>72,223</b>	<b>1,844,846</b>
<b>合 计</b>	<b>467</b>	<b>253,633</b>	<b>93,006</b>	<b>2,460,111</b>
<b>事業及び施設利用 合计</b>		<b>93,473件</b>		<b>2,713,744人</b>

※新型コロナウイルス感染拡大防止等のため、82事業を中止又は延期し、コンサートホールで代替公演を3事業実施しました。

## II 令和3年度事業報告

### 1 文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業 (定款第4条第1号事業)

音楽専門ホールを始めとする文化施設等を活用し、文化・芸術の振興を図るため、舞台芸術を中心とした自主公演や、芸術分野（絵画、書、写真、工芸等）における作品の展示会を実施することで、市民の方々に文化・芸術に直接触れる機会と場を提供し、質の高い文化・芸術の創造と発信、普及を図りました。

#### 文化・芸術に触れる機会を提供する事業

##### 事業数 60事業

- 山本富章氏及び曾剣雄氏の豊田芸術選奨受賞記念展（文化事業課）
- とよたこども創造劇場（文化事業課）
- 農村舞台アートプロジェクト2021（文化事業課、市民文化会館）
- 劇団四季ファミリーミュージカル（市民文化会館）
- スターダスト☆レビュー コンサート（市民文化会館）
- とよた寄席（市民文化会館）
- ロビー展示（視聴覚ライブラリー）
- 映画塾（視聴覚ライブラリー）
- NHK交響楽団（コンサートホール・能楽堂）
- ペーター・レーゼル ピアノ・リサイタル（コンサートホール・能楽堂）
- 納涼能、狂言づくし（コンサートホール・能楽堂）
- 小中学校等アウトリーチ事業  
（文化事業課、市民文化会館、コンサートホール・能楽堂）ほか

### 2 文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業（定款第4条第2号事業）

文化・芸術に関する分野の人材を育成するため、受講者や参加者を募り、講座、体験活動及び競技会を通して、文化・芸術に関する知識・技能の習得を図る事業を実施しました。

#### （1）文化・芸術に関する専門知識・技能の習得を目的とした講座を行う事業

##### 事業数 26事業

- とよた市民アートプロジェクト（文化事業課）
- 歌舞伎伝承館歌舞伎事業（文化事業課、歌舞伎伝承館）
- 舞台芸術人材育成活用・創造事業 とよた演劇ファクトリー  
（文化事業課、市民文化会館）
- 舞台お困りごと相談窓口（市民文化会館）
- ムービーづくりに挑戦（視聴覚ライブラリー）

大人のためのクラシック講座（コンサートホール・能楽堂）  
能狂言が見たくなる講座（コンサートホール・能楽堂）ほか

**(2) 文化・芸術の様々な技能の習得を目的とした体験活動を行う事業**

**事業数 6事業**

おいでんアート体験フェア（文化事業課）  
文化活動者派遣事業【アウトリーチ事業】（文化事業課、市民文化会館）  
オルガン演奏体験講座（コンサートホール・能楽堂）  
能楽入門講座（コンサートホール・能楽堂）ほか

**(3) 文化・芸術に関する技術・技能の習得を目的とした競技会を行う事業**

**事業数 1事業**

とよた将棋フェスタ（文化事業課）

**3 文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業（定款第4条第3号事業）**

地域住民の主体的、創造的な文化・芸術活動を支援・奨励するため、文化・芸術の振興に功績のあった個人や団体を表彰します。また、コンクールを実施して個々の文化活動の促進を図り、様々な文化団体等への助成を行うことによって団体の活動の活性化を図りました。

**(1) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため表彰を行う事業**

**事業数 1事業**

豊田市文化振興財団大会（文化事業課）

**(2) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するためコンクールを行う事業**

**事業数 2事業**

市民短歌大会、市民俳句会秋季大会（文化事業課）

**(3) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため助成を行う事業**

**事業数 3事業**

とよたデカスプロジェクト（文化事業課）

市民文化活動助成事業（文化事業課）

イルミネーションストーリー in とよた（文化事業課）

**4 地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業（定款第4条第4号事業）**

地域文化に係る調査・資料収集を行い、その情報を広く市民の方々に提供し、もって地域文化の保存、伝承及び普及を図りました。

**(1) 地域文化の保存、伝承及び普及を図るために調査及び資料収集を行う事業**

### **事業数 1事業**

とよた定点観測（視聴覚ライブラリー）

### **(2) 地域文化の保存、伝承及び普及を図るための情報の提供を行う事業**

#### **事業数 5事業**

C A T V 文化情報番組制作「豊田文化アワー」（文化事業課）

動画配信事業「文化ちゃんねる」（文化事業課）

文化情報誌「カレント」発行（文化事業課）

出張映画会（視聴覚ライブラリー）（ほか）

## **5 青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業（定款第4条第5号事業）**

子どもたちを取り巻く社会環境が大きく変化する中、青少年の健全な育成を図るために、家庭、学校及び地域社会が連携を密にし、子どもたちの自立と社会参加を促す努力を重ねることが求められています。青少年育成施設等を活用して青少年の健やかな成長を育むため、様々な体験活動を実施し、あわせて自立支援・相談体制を強化し、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供しました。

### **青少年の健全育成を図るための機会の提供を行う事業**

#### **事業数 61事業**

婚活支援事業、YouTube 活用事業、20歳のつどい、高校・大学連携事業、

若者ボランティアバンク、若者・外国人未来応援事業他（青少年センター）

六所山で泊まろう、たっぷり六所山、親子自然体験塾、大学連携事業、キッズキャンプ実行委員会他（総合野外センター）

小中学校等の野外活動における直接指導（総合野外センター）

プラネタリウムコンサート、天文セミナー、サイエンススクール、学習指導要領発展事業他（産業文化センター）

## **6 青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業**

### **（定款第4条第6号事業）**

青少年の健やかな成長を育むため、豊田市青少年音楽3団体、子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウトなどの青少年団体の運営を側面的に支援し活動の活性化をサポートしました。

### **（1）音楽活動を通じて青少年の情操教育を図る事業**

#### **豊田市青少年音楽活動実施事業**

#### **事業数 3事業**

演奏活動を通して青少年の豊かな情操を養うとともに、定期演奏会、イベント出演などを通して社会参加を果たすことで、豊田市の青少年の音楽活動の中心となり、音楽文化の向上に寄与しました。

豊田市少年少女合唱団運営（文化事業課）

豊田市ジュニアマーチングバンド運営（文化事業課）  
豊田市ジュニアオーケストラ運営（コンサートホール・能楽堂）

## （2）青少年団体の育成支援を行う事業

事業数 3事業

豊田市青少年団体傷害互助会事業（青少年センター）  
レクリエーション団体指導者派遣（青少年センター）  
子ども会事務支援（青少年センター）

## 7 生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業

### （定款第4条第7号事業）

生涯学習施設を活用して、豊かな生涯学習社会を実現するため、幅広い年代の市民の高度で多様な学習要求や現代的課題（健康、環境、子育て、地域課題等）に対応した講座・セミナーを開催し、市民自らが主体的に関わることができる生涯学習活動の機会と場を提供しました。

## （1）市民に生涯学習の機会を提供する事業

### ア 家庭教育事業、子ども・高齢者向け事業、環境・防災・防犯事業、ボランティア養成事業等（交流館）

事業数 264事業

市民のやりたい気持ち応援講座（旭交流館）  
心密プロジェクト「くうがいく」（稻武交流館）  
鉄道模型の世界へようこそ！（浄水交流館）  
防犯キャラクター「かけりん」ぬり絵募集（末野原交流館）  
みんなでつくる つながる高橋のアルバム（高橋交流館）  
クリスマスマーケット in HOMI（保見交流館）  
パパママの笑顔が大好き（前林交流館）  
人生100年時代、元気で心豊かな生き方（美里交流館）ほか

### イ とよたシニアアカデミー

事業数 3事業

とよたシニアアカデミー通年コース（環境園芸学科、健康増進学科、文化工芸学科）、専門コース、はじめの一歩講座（とよたシニアアカデミー）

## 8 公益目的の推進に資する事業（定款第5条事業）

豊田市では地域住民の主体的運営によるコミュニティ会議が中学校区を単位として組織され、その事務局業務は、中学校区ごとに設置されている交流館が担っています。地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談、助言、その他必要な支援を交流館が行いました。

**(1) 地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談・助言、  
その他必要な支援を行う事業**

**地区コミュニティ会議事務局（交流館）**

**事業数 28事業**

交流館は、住民が主体となって住みよいまちづくりや地域課題解決を進める地区コミュニティ会議の事務局として、地区コミュニティ活動が継続的に行われるよう、地域会議や他の地区コミュニティ会議の取組の情報を伝えるなど、側面から活動を支えました。

地区コミュニティ活動をきっかけに、その後も地域の中で活動に関わる人材が増え、多様な主体が楽しみながら、まちづくりに関わる環境づくりに取り組みました。

**(2) 指定管理者として管理運営を受託した施設等を公益目的事業以外に貸与する事業**

**各指定管理施設の管理運営**

**施設数 53施設**

関係法令・条例等を遵守しつつ、市民の利益を第一優先に考えた柔軟で弹力的な施設運営を推進しました。また、公の財産である公共施設を市民が安全・安心で快適にいつまでも利用できるよう、長期的視野に立った修繕計画や改修要望を豊田市に具申するとともに、きめ細かな施設運営を推進し、豊田市や市民の立場に立った、公平・公正な施設管理を推進しました。

**(3) 飲料水の販売に関する事業**

**自動販売機等による飲料水の販売**

**事業数 1事業**

市民サービスの一環として、当財団が管理運営している市民文化会館、総合野外センター、産業文化センター、青少年センター、視聴覚ライブラリー、教職員会館及び28の交流館において飲料水を販売し、利用者の利便性の向上を図るとともに、その収益を公益目的事業推進のために役立てました。

## 9 会議

### (1) 評議員会

名 称	期日	会 場	内 容
6月定時 評議員会	6月24日	産業文化セン ター 多目的 ホール	議案第1号 令和2年度公益財団法人豊田市文化 振興財団決算について 議案第2号 公益財団法人豊田市文化振興財団評 議員の選任について 議案第3号 公益財団法人豊田市文化振興財団理 事の選任について 議案第4号 公益財団法人豊田市文化振興財団評 議員及び役員の報酬等並びに費用に関 する規則の一部を改正する規則につ いて

### (2) 理事会

名 称	期日	会 場	内 容
5月定時 理事会	5月26日	コンサートホ ール・能楽堂 多目的ルーム	議案第1号 令和2年度公益財団法人豊田市文化 振興財団事業報告及び決算について 議案第2号 令和3年6月定時評議員会の日時及 び場所並びに目的である事項について
6月臨時 理事会	6月24日	産業文化セン ター 多目的 ホール	議案第3号 公益財団法人豊田市文化振興財団理 事長の選定について 議案第4号 公益財団法人豊田市文化振興財団副 理事長の選定について 議案第5号 公益財団法人豊田市文化振興財団専 務理事の選定について
11月臨時 理事会	11月26日	理事会の 決議の省略 により実施	議案第6号 公益財団法人豊田市文化振興財団給 与規則の一部を改正する規則について 議案第7号 公益財団法人豊田市文化振興財団再 任用職員給与規則の一部を改正する規 則について 議案第8号 公益財団法人豊田市文化振興財団特 定業務職員給与規則の一部を改正する 規則について
12月臨時 理事会	12月24日	市民文化会館 大会議室	議案第9号 令和3年度公益財団法人豊田市文化 振興財団補正予算について 議案第10号 公益財団法人豊田市文化振興財団 就業規則の一部を改正する規則につ いて

			<p>議案第11号 公益財団法人豊田市文化振興財団 特定業務職員就業規則の一部を改正 する規則について</p> <p>議案第12号 公益財団法人豊田市文化振興財団 契約規則の一部を改正する規則につ いて</p> <p>議案第13号 公益財団法人豊田市文化振興財団 表彰規則の一部を改正する規則につ いて</p>
3月定時 理事会	3月18日	コンサート ホール・能 楽堂 多目 的ルーム	<p>議案第14号 令和3年度公益財団法人豊田市文 化振興財団補正予算について</p> <p>議案第15号 令和4年度公益財団法人豊田市文 化振興財団事業計画、収支予算並び に資金調達及び設備投資の見込みに ついて</p> <p>議案第16号 令和4年度公益財団法人豊田市文 化振興財団表彰について</p> <p>議案第17号 公益財団法人豊田市文化振興財団 就業規則の一部を改正する規則につ いて</p> <p>議案第18号 公益財団法人豊田市文化振興財団 給与規則の一部を改正する規則につ いて</p> <p>議案第19号 公益財団法人豊田市文化振興財団 会計規則の一部を改正する規則につ いて</p> <p>議案第20号 重要な職員の選任及び解任につ いて</p>

### (3) 監事会

名 称	期 日	会 場	内 容
監事會	5月13日	市民文化会館 会議室B	令和2年度業務及び会計監査について

### (4) 表彰審査会

名 称	期 日	会 場	内 容
表彰審査会	3月1日	市民文化会館 大会議室	令和4年度文化表彰、青少年表彰、地域表彰及び特 別表彰の審査について

(5) 文化振興委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 文化振興委員会	5月27日	市民文化会館 展示室 A	文化部事業の立案に向けて 令和3年度モニタリング事業について ほか
第2回 文化振興委員会	9月30日		令和4年度事業計画（案）について 市民文化会館カフェ運営事業について ほか
第3回 文化振興委員会	2月10日		令和3年度事業報告について 令和3年度モニタリング事業報告について ほか

(6) 青少年育成委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 青少年育成委員会	7月11日	青少年センター 交流室	令和2年度事業報告について 令和3年度事業計画について 令和3年度モニタリング事業について 令和2年度青少年団体傷害互助会について 令和3年度青少年表彰について ほか
第2回 青少年育成委員会	11月13日	市民文化会館 大会議室	令和3年度前期事業評価報告について 令和3年度後期事業説明について ほか
第3回 青少年育成委員会	2月19日	青少年センター 会議室 A	令和3年度後期モニタリング事業評価について 令和4年度事業計画（案）について 令和3年度青少年団体傷害互助会運営状況について ほか

(7) コンサートホール・能楽堂企画運営委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 企画運営委員会	7月23日	コンサートホ ール・能楽堂	令和3年度事業計画について 令和4年度事業企画案について ほか
第2回 企画運営委員会	9月15日	リハーサル室	令和4年度事業計画について 令和3年度事業進捗状況について ほか
第3回 企画運営委員会	3月4日	コンサートホ ール・能楽堂 多目的ルーム	令和3年度事業報告について 令和4年度事業企画について ほか

### III 令和3年度事業報告の附属明細書

#### 1 文化事業課

文化活動のコーディネーターとして、多様なニーズやライフスタイルを大切に受け止め、市民や文化団体又はアーティストや各種団体などとの連携と共に、より、子どもから高齢者まで全ての世代が輝き、活躍するまち、また人や地域などが文化でつながるまちづくりの実現を目指し、文化事業を実施しました。

##### (1) 事業

「文化芸術にふれる機会を提供する事業」、「次世代を担う子どもたちの豊かな感性を育成する事業」、「市民の文化活動や交流を推進する事業」、「文化芸術による地域創生を推進する事業」の4つを重点施策として文化事業を展開しました。

市民主体のアートイベントを開催し、文化活動者的人材育成・発掘や関心層の裾野拡大を目指す「とよた市民アートプロジェクト」やアートを通して、豊田市の魅力を市内外へ情報発信を図る「とよたデカスプロジェクト」を新たに展開しました。

また、「豊田市少年少女合唱団」、「豊田市ジュニアマーチングバンド」の運営と、学校への「文化活動者派遣事業」、「おいでんアート体験フェア」は、子どもたちの感性を育む事業として、引き続き実施しました。

##### (2) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

##### 【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事 業 区 分
山本富章豊田芸術選奨受賞記念展	6月3日～12日	1, 163人	令和元年度豊田芸術選奨受賞者の芸術を広く鑑賞する作品展を開催した。	博物館等の展示 自主
農村舞台アートプロジェクト2021	9月14日～25日	1, 444人	農村舞台の可能性への創造と地域活性化を図るため、国際紙フォーラムと連携し、紙を素材としたアート展を開催した(市民文化会館と連携)。	博物館等の展示 自主
県文連美術展	9月22日～26日	出品 7人	県内の文化協会と合同で美術展を開催し、市内における新人の発掘と愛好者の活動の活性化を図った。	博物館等の展示 自主
県文連芸能大会	9月26日	中止	西三河地区の文化協会と合同で開催する舞台芸能祭	自主公演 自主

曾剣雄豊田芸術選奨受賞記念展 (延期開催)	11月24日～28日	1,291人	平成30年度豊田芸術選奨受賞者の芸術を広く鑑賞する作品展を開催した。	博物館等の展示	自主
第32回歳末チャリティー作品展	12月3日～5日	426人	文化団体から提供されたアート作品を廉価で販売し、その収益を豊田市社会福祉協議会へ寄附した。	博物館等の展示	自主
市民音楽祭2021	12月11日・12日	504人	市民による参加型のジャンルを問わない音楽祭を開催した。	自主公演	自主
とよた演劇祭	12月18日・19日	223人	演劇アカデミー及び演劇ファクトリー修了生を中心に市民主体で運営する演劇祭を開催した。	自主公演	自主
とよたこども創造劇場	5月9日～11月14日	参加者延べ1,203人 公演339人	演劇により青少年の健全育成を図るとともに、子どもによる演劇公演を開催した。今回は、修了生らによる10周年公演を同時に開催した。	自主公演	共催
市民ギャラリー展	5月14日～16日 6月18日～20日	606人	会期を2回に分けた文化団体による作品展を開催した。	博物館等の展示	共催
豊田国際紙フォーラム (延期開催)	9月7日～12月5日	—	文化創造のまちづくりへの寄与と、小原和紙の内外への発信と多様化の促進事業に協力した（実行委員会に参画）。	博物館等の展示	共催
第37回ジュニアプラスコンサート	11月3日	中止	小学校吹奏楽の合同演奏会	自主公演	共催
吹奏楽フェスティバル2021	12月5日	1,161人	豊田加茂吹奏楽連盟による中学校と高校吹奏楽の演奏会を開催した。	自主公演	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
第60回全日本かるた選手権大会	4月25日	中止	名人戦・選抜大会と並ぶ全国三大競技かるた大会	競技会 自主
こども茶華道教室	7月10日～11月21日	参加者他 延べ303人	小・中学生を対象に茶道・華道の基本を学ぶ機会を提供し、お点前と華展を実践した。	講座、セミナー、育成 自主

文化活動者派遣事業 (アウトリーチ事業)	通年	15校 1,664人	小中学校等へ出向き、文化活動者のワークショップを行い、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供し、学校教育の総合学習に寄与した(市民文化会館と連携)。	体験活動等	共催
とよた市民アートプロジェクト	通年	まちなか芸術祭参加及び事業運営関連人数 5,406人 アートプログラム閲覧人数 24,297人	とよたまちなか芸術祭の開催、とよたアートプログラムマガジン(TAP)による情報発信など、「市民主体の文化イベント」を創り上げるとともに、その過程に市民の「関わりしろ」をたくさん創ることにより、文化芸術活動者的人材育成・発掘や関心層の裾野拡大を図った。	講座、セミナー、育成	共催
舞台芸術人材育成活用・創造事業 とよた演劇ファクトリー	5月12日～2月23日	参加者延べ 1,609人 公演 355人	演出と役者の2コースを設け、制作や広報などを含めた舞台芸術活動に係る幅広い人材を育成する講座と公演を開催した(市民文化会館と連携)。	講座、セミナー、育成	共催
第53回市民民踊講習会	6月3日	中止	地域や職域で開催する盆踊り大会のため、新作等を取り入れた踊りの講習会	講座、セミナー、育成	共催
とよた将棋フェスタ	6月26日	40人	子どもによる将棋対局や指導将棋など親子ふれあいの機会提供と将棋の普及を図る機会を提供了。	競技会	共催
秋季市民茶会	11月14日	312人	市民が気軽に茶の湯に親しむ茶会を開催した。	体験活動等	共催
第42回とよた囲碁まつり	2月13日	中止	クラス別の囲碁対局やプロ棋士の指導碁を行う事業	競技会	共催
おいでんアート体験フェア	2月27日	延べ 1,468人	文化芸術を気軽に体験することで、子どもたちの育成と文化の担い手づくり、生涯活躍できる新たな文化活動のきっかけ作りとして事業を開催した。	体験活動等	共催

**【文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業】**

事業名	期日	人数	内容	事業区分
市民文化活動助成事業	通年	8事業	文化団体や市民の活動を様々な角度からサポートし、文化事業の活性化を推進した。	助成(応募型) 自主
市民短歌大会	11月3日	58人	公募による短歌大会を開催した。	表彰、コンクール 自主
市民俳句会秋季大会	11月3日	応募人数 126人	俳句大会は中止し、公募による投句のみを行い、審査・表彰した。	表彰、コンクール 自主
とよた連句まつり	11月	中止	公募による連句大会	表彰、コンクール 自主
イルミネーションストーリー in とよた	11月27日 ～1月23日	—	快適な都市空間を創出し、市街地の活性化を図る文化イベントへの支援を行った。	助成 自主
令和3年度豊田市文化振興財団大会	11月28日	333人	財団の基本方針を内外に示すとともに、地域の文化振興や青少年健全育成に業績を挙げた功労者を表彰した。	表彰、コンクール 自主
【新規】 とよたデカスプロジェクト	通年	14事業 3,791人	地域の魅力を発信するアート事業企画を募集するとともに、賞金の交付や広報によって取組を支援した。	助成(応募型) 共催

**【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】**

事業名	期日	人数	内容	事業区分
CATV文化情報番組制作「豊田文化アワー」	通年	年間 12番組	地域文化を市民サイドから考える文化情報番組を制作、ひまわりネットワークで放映し情報の提供を行った。	調査、資料収集 自主
動画配信事業 「文化ちゃんねる」	通年	年3番組	You Tubeによる動画配信サービスにより市内の文化情報、文化活動者の情報を提供した。	調査、資料収集 自主
文化情報誌 「カレント」発行	季刊	4季 各2,500部	市内で開催されるあらゆる文化情報を網羅した情報誌を発行し、情報の提供を行った。	調査、資料収集 自主

**【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】**

事業名	期日	人数	内容	事業区分
豊田おいでんまつりオープニングパレード	9月25日	中止	ジュニアマーチングバンドの「豊田おいでんまつり」への出演	体験活動等 自主
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市少年少女合唱団運営	通年	延べ団員等 活動人数 6,289人 定期公演 1,249人	日常練習活動(リモート練習を含む)に加え、定期演奏会、愛知県ヴォーカルアンサンブルコンテスト、豊田アニメフェスティバル出演などの活動を行った。	体験活動等 受託
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市ジュニアマーチングバンド運営	通年	延べ団員等 活動人数 5,098人 定期公演 881人	日常練習活動に加え、定期演奏会、マーチング東海大会や全国大会出場のほか、イベント出演などの活動を行った。	体験活動等 受託
【新規】 青少年音楽3団体ジョイントコンサート	2月6日	中止	ジュニアオーケストラ、ジュニアマーチングバンド、少年少女合唱団の3団体ジョイントコンサート(コンサートホールと連携)	自主公演 受託

**【その他事業】**

事業名	期日	人数	内容	事業区分
市民文化活動支援	通年	—	市民の文化活動に対する後援事務、文化団体の公演へのPR補助などを行った。	— 自主
豊田文化団体協議会運営	通年	—	市民が参画する協議会の運営事務や定期的な役員会、委員会を開催支援した。	— 自主
音楽練習場運営事業	通年	7団体	音楽団体の育成と音楽練習場の運営を行った。	— 自主
西三文協連絡協議会 県文連総会	4月21日 5月28日 (書面議決)	—	各市町が主導する美術展等の開催に豊田市民が参画できるよう情報収集と開催支援事務を行った。	— 自主

**合計**

事業総合計	33事業	61, 646人	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、8事業を中止した。
-------	------	----------	------------------------------

## 2 市民文化会館（市民ギャラリーを含む）

豊田市の文化芸術の拠点施設の一つとして、にぎわいを創出し、文化によるまちづくりに努めました。また、新型コロナウイルス感染拡大状況を注視し、市民の安全を最優先に考え、コロナ禍における公共ホールのあり方を発信しました。

また、感染拡大状況や予防対策を考慮しながら、アフターコロナを見据えて、市民が気軽に文化芸術に触れ、心豊かな市民生活が送れるよう、文化芸術の鑑賞機会を提供し、市民の主体的な文化芸術活動を支援するとともに、当館のサービスが届きにくい市民へも機会を提供しました。

さらに、令和3年3月から10月にかけて実施した大改修工事を市と連携して支援することで、市民文化会館の「安全」・「安心」・「快適」な施設づくりに努めました。

### （1）事業

ホール施設の特色を生かして、音楽・演劇・芸能・講演などの優れた文化芸術の鑑賞事業を開催することにより、あらゆる人が文化芸術の良さを身近に感じる機会を提供しました。また、文化芸術を通じて地域課題に取り組み、市民や行政に信頼される事業を提供しました。

子どもや家族向けに「劇団四季ファミリーミュージカル」、中高年向けに「スターダスト☆レビューコンサート」、「とよた寄席」、「DRUM TAO 2022『光』」など、幅広い年齢層を対象とした鑑賞事業と、前年度に引き続き「とよた☆あしながおじさんプロジェクト」など、地域課題に取り組む事業を開催しました。

### （2）施設運営

市民の主体的な利用に対しては、公平公正な運営基準の下、市民目線の心のこもったおもてなし対応と支援を行うとともに、利用者の意見・要望の把握に努め、より一層親しまれる施設となるよう努めました。

また、「安全」・「安心」・「快適」な施設の提供においては、令和3年3月からの大改修工事を支援するとともに、職員の意識・能力・専門性を高め、日常的な設備点検により異常の早期発見、早期処置につなげ、修繕にかかる経費の縮減と施設の長寿命化を促進し、施設の老朽化による利用者への影響が極力及ばないように努めました。

### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
【顧客開拓事業】 お外で映画会	8月27日	中止	工事休館時の事業として、市民広場で野外映画を上映する予定であったが、コロナ禍により中止とした。ワンコインシネマ俱楽部の代替事業（視聴覚ライブラリーと連携）	自主公演 自主
【地域活性化事業】 農村舞台アートプロジェクト 2021	9月14日 ～25日	1, 444人	農村舞台の可能性への創造と地域活性化を図るため、国際紙フォーラムと連携し、紙を素材としたアート展を開催した（文化事業課と連携）。	博物館等 の展示 自主
【コラボ事業】 花咲か"笑"タイムズ ジョイン 水谷千重子	10月30日 (令和4年6月 18日へ延期)	中止	大改修工事後のリニューアル記念事業としてCBCテレビ「花咲かタイムズ」メンバーによるコンサートを行い、リニューアルを市民と祝うイベントとする予定であったが、コロナ禍により次年度へ延期となった（CBCテレビ事業部と共に）。	主催公演 自主
【コラボ事業】 恐竜ラボ！ディノ・サバイバル	12月25日	4, 703人	ファミリー向けエデュティメントショーを開催し、親子で舞台芸術に親しみ、家族間のコミュニケーションを促進する機会を提供した（中京テレビ事業と共に）。	主催公演 自主
【一般向け鑑賞事業】 スターダスト☆レビュー ーコンサート	1月8日	882人	デビュー35周年を迎えた人気バンドのコンサート。普段来場しない40～60代の方達を呼び込むことで当館に親近感を感じるとともに、肯定的に捉える市民が増えることをねらいに開催した。	主催公演 自主
【館内レストラン活性化事業】 グッドアフタヌーンコンサート	1月11日 1月28日 2月10日	38人	財団表彰を受けた市内演奏家やコンサートホール登録アーティスト等を中心に文化会館内カフェに迎えて、ワンオーダー制の演奏会を開催し、気軽に施設へ来館する機会を提供した。	自主公演 自主

【こども向け事業】 劇団四季ファミリー ミュージカル	1月26日	695人	"仲間の大切さ"や"生命の尊さ"、"勇気を持つ心"など、作品に込められたメッセージを家族で楽しみ、学び、絆を深めるミュージカルを開催した。	主催公演	自主
【芸能事業】 とよた寄席	2月23日	365人	人気落語家による落語会。市内の落語愛好団体と共に開催した。 動画配信チケットも販売し、本公演へ来館できない方へも落語を楽しむ機会を提供した。	主催公演	自主
【コラボ事業】 DRUM TAO 2022 「光」	3月22日	520人	コロナ自粛で演奏の機会を奪われた豊田市に所縁のあるアーティストに表現の場を提供するとともに、世界的に著名な和太鼓エンターテイメント集団を市民が知る機会とした(タオ・エンターテイメント共催)。	主催公演	自主

#### 【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
【鑑賞機会創出事業】 とよた☆あしなが おじさんプロジェクト	通年	寄附11個人 ・団体 招待39人	企業・団体・個人の協力の下、当館事業の公演チケットを市内の親子にプレゼントし、音楽や伝統芸能の鑑賞機会を提供了。	講座、 セミナー、 育成
【体験機会創出事業】 こども食堂にアーティストを	年6回	中止	こどもを地域で見守り、地域で育てる活動の一環として、文化資本を受け渡すために、文化芸術のワークショップや演奏、演技の鑑賞機会を提供する予定だったが、コロナ禍によりこども食堂の活動自体が自粛となり実施できなかつた。	講座、 セミナー、 育成
【施設利用推進事業】 舞台お困りごと相談 窓口	12月14日 1月18日 2月24日 3月15日	9人	利用促進を目的に、舞台利用や発表会等の開催に関するお困りごと相談窓口を開催した。	講座、 セミナー、 育成
【学校アウトリーチ 事業】 文化活動者派遣事業	通年	15校 1,664人	小中学校等へ出向き、文化活動者のワークショップを行い、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供了。学校教育の総合学習に寄与した(文化事業課と連携)。	体験活動 等

舞台芸術人材育成・創造事業 とよた演劇ファクトリー	5月12日 ～2月23日	参加者延べ 1,609人 公演355人	演出と役者の2コースを設け、制作や広報などを含めた舞台芸術活動に係る幅広い人材を育成する講座と公演を開催した（文化事業課と連携）。	講座、 セミナー、 共催 育成
---------------------------	-----------------	---------------------------	---	--------------------------

### 合計

事業総合計	11事業	12,323人	新型コロナウイルス感染防止のため、3事業を中止又は令和4年度に延期した。
-------	------	---------	--------------------------------------

### (4) 利用実績

#### 市民文化会館

施設名	件数	人数	利用内容
大ホール	78	34,602	演奏会・講演会・研究大会等
小ホール	90	11,494	ピアノ発表会・講演会等
展示室A	84	15,315	絵画・彫塑・書道・花展等
展示室B	90	8,287	"
リハーサル室・練習室	240	3,621	音楽・舞踊等各種リハーサル
会議室・和室	256	3,461	茶華道・会議等
計	838	76,780	

#### 市民ギャラリー

施設名	件数	人数	利用内容
展示室A・B・C	418	9,485	絵画・彫塑・書道・花展等

#### 総合計

総合計	1,256	86,265	
-----	-------	--------	--

### 3 視聴覚ライブラリー

主に映像に関する市民の文化・芸術活動を支援する施設として、その役割を果たしました。講座などの開催を通じた映像文化への関心の向上、市民自らが取得した映像技術を生かした活動の活性化や、地域文化に関する調査及び情報の収集・発信に関する事業の展開を図りました。

#### (1) 事業

昨年度、地域の文化を担った先達の思想や業績などを映像により記録した豊田の文化証言記録「豊田市牛地町『円通山小馬寺』」、過去に自主制作した「とよたの人物記」や「とよたのむかしばなし」などの活用を図り、郷土文化に触れる機会を提供しました。また、各種講座などを通して、映像ボランティアの育成にも力を注ぎました。

さらに、「夏休みふあみり一映画祭」、「らいぶらりーたより」などの事業展開やホームページを通じて、市民を始め、学校教育現場、生涯学習分野（交流館・子ども会等）へ広く、映像媒体による地域文化情報を発信することに努めました。

#### (2) 施設運営

視聴覚教材、機材の貸出と貸館の業務だけでなく、利用上の相談、利用指導など、きめ細かな市民サービスに努めました。

また、市民の文化活動を推進するため、利用者の皆様が、快適で安全、安心に利用していただけるよう、常に良好な状態を維持するとともに、市民の皆様により親しまれるよう、市民ニーズに沿ったサービスの提供と利用促進に努めました。

#### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
ロビー展示	通年	延べ 1,948人	利用者の活動内容を紹介し、作品等を展示した。 博物館等の展示	自主
映画塾	5月12日 6月9日 7月14日 9月8日 10月13日 11月10日 1月12日 2月9日 3月9日	25人 21人 27人 26人 24人 21人 18人 15人 14人 計191人	映画のレクチャーを通じて人生の喜びや悲しみを知り、感動を得る教養講座を開催した。	自主公演 自主

【新規】 お外で映画会	8月27日	中止	文化会館の工事休館時の事業として、市民広場で野外映画を上映する。ワンコインシネマ俱乐部の代替事業(市民文化会館と連携)	自主公演	自主
夏休み ふあみりー映画祭	8月29日 午前の部 午後の部	27人 20人	ライブラリーの所有する地域文化などをテーマとした作品を人気アニメ映画と同時上映し、より多くの市民に周知する映画祭を開催した。	自主公演	受託

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
利用団体交流会	通年	中止	利用団体が当施設の活用方法を学ぶとともに、他グループとの交流を図る機会を提供する。	講座、セミナー、育成 自主
映像による郷土学習 アウトリーチ事業	8月26日	35人	交流館など他施設と連携し、自主制作番組を活用して地域文化情報の提供をアウトリーチ形式で行った。	講座、セミナー、育成 自主
ムービーづくりに挑戦	10月3日 1月22日	中止 8人	撮影・編集を通してビデオ制作を学ぶ講座を開催した。	講座、セミナー、育成 受託
ビデオ塾入門講座	2月5日 ・12日 ・19日	13人	映像制作の専門家を講師に迎え、シナリオや映像構成等のワークショップを開催した。	講座、セミナー、育成 受託

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
とよた定点観測	通年	—	4月1日に定められた場所でのビデオ撮影や、年間を通して定められた場所で写真撮影を行い、豊田市の変遷を記録した。	調査、資料収集 自主
出張映画会	6月1日 6月15日 11月6日 3月8日 3月18日	中止 中止 40人 20人 28人 計 88人	豊田市が自主制作した作品など地域の歴史にスポットを当て、高齢者を対象としてその時代の豊田市の様子や懐かしさを演出し上映した。	調査、資料収集 受託
らいぶらりーたより 発行	年4回	—	ライブラリーの情報として、年4回たよりを発行し利用の促進を図った。	調査、資料収集 受託

**合 計**

事 業 総 合 計	9事業	2, 330人	新型コロナウイルス感染防止のため、 2事業を中止した。
-----------	-----	---------	--------------------------------

**(4) 利用実績**

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
教材・機材貸出	451	7, 499	プロジェクト・DVD等貸出し
集会室・研修室 等	2, 739	36, 308	会議・研修会・講演会等
計	3, 190	43, 807	

## 4 コンサートホール・能楽堂

豊田市の音楽、伝統芸能の拠点施設として「本物の芸術・文化との出会い」、「伝統文化の継承」、「市民参加による芸術・文化の創造」を3本柱に、独自性のある魅力的な事業を展開し、音楽文化の向上と伝統文化の継承に努めました。

### (1) 事業

流動的なコロナ禍でも安定して実演芸術を提供することに注力しました。一流の芸術家による公演と親しみやすい公演のバランスを重視しながら、独自性の高い事業企画を目指すとともに、施設の特性を生かしながら発展性の高い事業を実施しました。

また、このまちに暮らすあらゆる人が、気軽にクラシック音楽や伝統芸能を楽しむことのできる事業を提供し、文化・芸術に興味を持つ市民層の拡大を図るとともに、市民の“わくわく”と中心市街地のにぎわい創出に貢献しました。

### (2) 施設運営

コロナ禍でも安心して施設を利用できるよう最新情報を入手して、対策を実践しました。市民の文化活動の持続と促進を図るために、施設情報の充実と入手手段の簡易化により、「わからない」を解消するとともに、利用手続や利用方法においても丁寧な助言・指導を行いました。

また、大規模修繕を見据えた的確な保全の提案・実施とともに、施設運営・設備に関するアンケートを実施し利用者の意見・要望を把握することで、より使いやすい安全で快適な施設運営に努めました。

### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
【新規追加】 日本全国能楽キャラバン「伽羅紗～能楽とオルガンによるレクイエム～」	9月7日	243人	パイプオルガンを取り入れた新作能「伽羅沙」をコンサートホールで上演した（能楽協会との共催事業）。	自主公演 自主
ロビー・コンサート／出前コンサート	通年 (年20回 うち中止3回)	1,164人	市内各地で市民演奏家によるコンサートを開催した（参合館ロビー、市役所ロビー、市内各施設への出前コンサート）。 ※新型コロナ感染症拡大防止のため、3回中止	自主公演 共催

小中学校等アウトリーチ事業	通年 (年11回 うち中止3回)	732人	ホールで招聘した演奏家が市内の小中学校や障がい者施設などへ出向き、コンサートや演奏指導等を行った。プロの能楽師によるワークショップも開催した。 ※新型コロナ感染症拡大防止のため、3回中止	自主公演	共催
Stand on Stage	通年 (年6回)	85人	音楽活動者（プロ・アマ問わず）に、気軽にホールの舞台に立つ機会を提供した。	施設の貸与	共催
卯月能	4月18日	202人	能「角田川」櫻間金記／狂言「千鳥」野村又三郎による公演を開催した。	自主公演	共催
さつき能	5月9日	204人	能「羽衣」金剛龍謹／狂言「武悪」茂山七五三による公演を開催した。	自主公演	共催
名古屋フィルハーモニー交響楽団 豊田市コンサートホール・シリーズ Vol.11 「カジュアル」	5月29日	455人	名フィルが豊田市コンサートホールを会場にして行うクラシック演奏会を開催した（名フィルとの共催事業）。	自主公演	共催
館野泉ピアノ・リサイタル	6月12日	325人	演奏生活60周年を迎えた国際的ピアニストでありクラシック界のレジェンドによる公演を開催した。	主催公演	共催
伝統芸能シリーズ44 「現代箏曲の調べ」	6月26日	163人	箏のレクチャーとともに箏曲の変遷や現代曲を楽しむ公演を開催した。	自主公演	共催
NHK交響楽団	6月27日	449人	名実ともに日本トップクラスのNHK交響楽団の公演を豊田市で開催した。	主催公演	共催
かるクラ・ウインドオーケストラ	7月3日・4日 ・10日 ・11日  12月5日	347人  1,161人	豊田加茂吹奏楽連盟所属の市内中学校・高校等10校で4日間、吹奏楽曲の講習会を行った。 豊田加茂吹奏楽連盟定期演奏会にゲスト出演し、中高生にプロの演奏を聞く機会を提供した（文化事業課主催／会場：市民文化会館）。	自主公演	共催
納涼能～ろうそく能～	7月17日	220人	能「藤戸」廣田幸稔／朗読「平家物語と藤戸」平野啓子による公演を開催した。	自主公演	共催

とよたハートフルコンサート2021 「親子で楽しむ名ファイル・コンサート」	7月18日	442人	豊田市や市内企業等による実行委員会が、名ファイルの子ども向け演奏会を企画開催した（ハートフルコンサート実行委員会主催）。	自主公演	共催
親子で楽しむ わくわく能楽鑑賞会	8月22日	281人	能楽師による分かりやすい解説と鑑賞をセットにした親子向けイベントを開催した。	自主公演	共催
東京混声合唱団	9月11日	461人	日本を代表するプロフェッショナル合唱団が、マエストロ・尾高忠明を指揮者に迎え、公演を開催した。	主催公演	共催
第23回豊田市民クラシック・コンサート	9月18日 ・19日 ・20日	1,305人	市内在住・在勤・在学・出身のクラシック音楽演奏愛好家によるコンサートを開催した。	自主公演	共催
今、熱い室内楽シリーズ 第1回 郷古廉×横坂源×北村朋幹	9月23日	446人	若手演奏家によるヴァイオリン×チェロ×ピアノがそれぞれの個性をぶつけ合う室内楽究極の醍醐味となる公演を開催した。	主催公演	共催
田中彩子ソプラノ・リサイタル	10月3日	431人	超高音域を持つハイコロラトゥーラの歌手として、近年人気のソプラノ歌手の公演を開催した（東海テレビとの共催事業）。	主催公演	共催
ペーター・レーゼル ピアノ・リサイタル	10月16日	391人	数々の名演を録音してきたドイツの巨匠の公演を開催した。 紀尾井ホールと連携して招聘した。	主催公演	共催
菊月能	11月13日	183人	能「清経」高橋憲正／狂言「鎌腹」野村太一郎による公演を開催した。	自主公演	共催
世界音楽の旅シリーズ スヴェンジ in 能楽堂	11月20日	中止	フィンランドのユニークなハモニカ・カルテット。あらゆる曲を自由に演奏する公演	主催公演	共催
【新規追加】 世界音楽の旅シリーズ かとうかなこカルテット in 能楽堂	11月20日	167人	上記公演の演奏団体が招聘不可となったため、新たに企画。 アコーディオン、4弦バンジョー、ヴァイオリン、タンバリンのカルテットの公演を開催した。	主催公演	共催
ムノツイルプラス	11月27日	中止	圧倒的なテクニックと抱腹絶倒のステージで、完璧なアンサンブルを聴かせる金管七重奏の公演	主催公演	共催
能楽堂「特別公演」	12月4日	231人	能「定家」片山九郎右衛門／狂言「痺」小笠原由祠による公演を開催した。	自主公演	共催

フィリップ・ルフェーブル パイプオルガン・リサイタル	12月5日	中止	2019年火災に見舞われ話題となったノートルダム大聖堂の正オルガニストを招聘した公演	自主公演	共催
【新規追加】クリスマスの情景～今井奈緒子＆鈴木美紀子～	12月5日	242人	上記公演が招聘不可となつたため、新たに企画。クリスマス公演を開催した。	自主公演	共催
第24回 豊田市民演能会	12月11日・12日	226人	能楽愛好家の方々に発表の場を提供する市民参加型事業を開催した。	自主公演	共催
コンサートホール・フェスティバル 音楽物語「くるみ割り人形」	12月18日	1,615人	0才から楽しめるオーケストラのコンサートを開催した。	自主公演	共催
ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団 ニューイヤー・コンサート	1月7日	中止	ヨハン・シュトラウス2世が結成した歴史的オーケストラによるニューイヤー・コンサート	主催公演	共催
【新規追加】京都市交響楽団ニューイヤー・コンサート	1月7日	399人	上記公演の演奏団体が招聘不可となつたため、新たに企画。京都市交響楽団によるニューイヤー・コンサートを開催した。	主催公演	共催
新春能	1月15日	215人	能「二人静」浦田保親／狂言「鬼瓦」佐藤友彦による公演を開催した。	自主公演	共催
市制70周年記念 「オペラ紅白歌合戦」	1月16日	498人	市制70周年を記念し、豊田市と連携協定を結ぶ名古屋フィルハーモニー交響楽団の公演を開催した。コロナ禍業務における、日頃の感謝を表す企画として、医療従事者83組を招待した。	自主公演	共催
ギタリストたちの饗宴	1月21日	321人	日本を代表する著名なクラシックギター奏者による饗宴を開催した。	主催公演	共催
シネマ企画 METライブビューイング「アイーダ」	1月29日	221人	世界最高峰のメトロポリタン・オペラを、大画面と5.1chサラウンドで観るシネマ企画を開催した。	主催公演	共催
伝統芸能シリーズ45 「民謡お国自慢」	1月30日	157人	民謡界の貴公子 剣持雄介をメインにした民謡の公演を開催した。中部地方を中心に各地域の代表的な民謡を紹介した。	自主公演	共催
狂言づくし	2月6日	191人	茂山狂言会による狂言のみの公演を開催した。	自主公演	共催

硬派弦楽アンサンブル 「石田組」	2月20日	906人	石田泰尚の呼びかけにより結成される男性ばかりの弦楽合奏団による公演を開催した（東海テレビとの共催事業）。	主催公演	共催
名古屋フィルハーモニー交響楽団 豊田市コンサートホール・シリーズ Vol. 12 「名曲」	3月5日	699人	名フィルが豊田市コンサートホールを会場にして行うクラシック演奏会を開催した（名フィルとの共催事業）。	自主公演	共催
第25回とよたフレッシュコンサート	3月6日	293人	平成30年度～令和2年度までに音楽専攻の大学等を卒業した新人演奏家によるコンサートを開催した。	自主公演	共催
今、熱い室内楽シリーズ 第2回 水谷晃×上野通明×田村響	3月20日	437人	若手演奏家によるヴァイオリン×チェロ×ピアノがそれぞれの個性をぶつけ合う室内楽究極の醍醐味となる公演を開催した。	主催公演	共催
小中学生のための能狂言鑑賞会	3月13日	185人	小中学生を中心対象とした分かりやすい能狂言の入門編鑑賞会を開催した。	自主公演	共催
かーるくラシック	年10回	3,849人	クラシックとオルガンの名曲を気軽に親しむ60分のコンサートを開催した。100分のスペシャル版も企画した。	自主公演	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
オルガン演奏体験講座	8月18日 ・19日	22人	コンサートホールのジョン・ブランドンボー社製オルガンを実際に演奏することのできる体験講座を開催した。	体験活動等
能楽入門講座	9月～11月	13人	狂言、お囃子、謡、仕舞などの体験習得講座を開催した。	体験活動等
能狂言が見たくなる講座	年4回	532人	様々な視点から能・狂言の魅力に迫る講座を開催した。	講座、セミナー、育成
パイプオルガンを楽しむための講座	年3回	356人	オルガンへの興味を深め、より楽しんでもらうための映像と演奏を交えた講座を開催した。	講座、セミナー、育成
ふらっと能楽堂	年2回	345人	気軽に能楽・伝統芸能に親しむための初級者講座を開催した。	講座、セミナー、育成

大人のためのクラシック講座	年2回	472人	クラシックへの興味を深め、より楽しんでもらうための映像と演奏を交えた講座を開催した。	講座、セミナー、育成	共催
---------------	-----	------	--	------------	----

**【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】**

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市ジュニアオーケストラ運営	通年	団員数 51人 定期公演 1,180人	ジュニアオーケストラを運営し、年2回の定期演奏会などの活動を行った。	体験活動等 受託
【新規】 青少年音楽3団体ジョイントコンサート	2月6日	中止	ジュニアオーケストラ、ジュニアマーチングバンド、少年少女合唱団の3団体ジョイントコンサート（文化事業課と連携／会場：市民文化会館）	自主公演 受託

**合 計**

事 業 総 合 計	45事業	23,513人	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、5事業を中止し、代替公演を3事業実施した。
-----------	------	---------	--

**(4) 利用実績**

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
コンサートホール	178	31,322	コンサート等
能楽堂	53	5,357	能・狂言・その他邦楽等
多目的ルーム	114	2,719	講座・講演・ピアノ発表会等
リハーサル室 等	332	3,720	音楽・能楽・謡曲等のリハーサル
計	677	43,118	

## 5 歌舞伎伝承館

豊田市の農村歌舞伎の価値を市内外に発信する活動を展開し、その活動を通して、市民の郷土への誇りと愛着を育むよう事業を展開しました。

あわせて、小原地区の郷土資料の展示も行い、地域の魅力発信やスクールサポートを実施する場としての機能を果たしました。

### (1) 事業

農村歌舞伎をより身近に感じられるよう、3か所の交流館に出張し、出前講座として歌舞伎を中心とした文化財を知る講座を開催しました。加えて、専門家による解説講座の開催や歌舞伎保存会の皆さんとの連携により、歌舞伎PR活動の充実と活動中の皆さんの励みとなる機会を創出しました。

また、市内に点在する4つの歌舞伎保存会の情報交換の場としての機能を担い、それぞれの保存会活動の活性化と連携に寄与しました。

### (2) 施設運営

小原交流館との施設相互利用を含め、利用者が安全・安心・快適に利用できるよう効率的な管理運営に努めました。

また、市内農村歌舞伎情報等の案内、施設や展示物の説明等、利用者サービスの向上に努めました。

### (3) 事業一覧

※事業区分について：受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
知っておきたい！「豊田の農村歌舞伎」出張口ビ一展 逢妻・豊南・朝日丘交流館	4月24日～5月16日 6月2日～6月29日 1月20日～2月10日	1,081人 1,945人 1,530人	農村歌舞伎を広く知ってもらうために、交流館に出張し、農村歌舞伎の歴史を知る小物やパネルを展示了。	博物館等の展示 受託
「はじめての小原歌舞伎」 逢妻交流館	5月11日	33人	交流館に出張し、歌舞伎の話や歌舞伎鑑賞をした後、「白浪五人男」の台詞や所作を体験し、身近に感じてもらつた。	講座、セミナー、育成 受託
新たな発見！小原農村舞台を見る小原交流館 講座「お楽しみ発見隊」コラボ	6月6日	11人	小原の農村舞台雑敷八柱神社で、約50年前に実際に演じた方に当時の話を聞き、農村舞台の仕組みを学んだ。	講座、セミナー、育成 受託

YouTubeで歌舞伎見どころ配信	7月14日～3月31日	378回	歌舞伎ソムリエのおくだ健太郎氏と小原歌舞伎保存会会長永江正人氏が、小原歌舞伎45周年記念公演で上演する演目解説をYouTubeで配信した。	講座、セミナー、育成	受託
豊田市歌舞伎伝承館 クイズにチャレンジ！	8月1日～8月31日 11月13日～12月26日	500人 149人	歌舞伎伝承館の展示を見てクイズに参加してもらい、回答者に啓発グッズのオリジナルハンドジェルをプレゼントした。	講座、セミナー、育成	受託
YouTubeで歌舞伎伝承館紹介を配信	8月7日～3月31日	233回	歌舞伎ソムリエのおくだ健太郎氏が小原歌舞伎保存会会長の永江正人氏とともに歌舞伎伝承館をYouTubeで紹介した。	講座、セミナー、育成	受託
小原歌舞伎45周年記念公演をYouTubeでライブ配信	8月8日	166回	小原歌舞伎保存会45周年記念公演の様子をYouTubeで紹介した。	講座、セミナー、育成	受託
小原歌舞伎45周年記念公演をYouTubeでアーカイブ配信	9月8日～3月31日	745回	小原歌舞伎45周年記念公演の様子を編集し、YouTubeでアーカイブ配信した。	講座、セミナー、育成	受託
私流！歌舞伎の楽しみ	10月3日	20人	歌舞伎公演を盛り上げる「大向う」について、公演のリハーサルを学んだ。 春日井市在住波多野洋七氏と小原歌舞伎保存会会長永江正人氏のコラボ事業	講座、セミナー、育成	受託
小原文化まつり 体験ブース	10月17日	40人	農村歌舞伎とともに小原地区の地域資源であり和紙を身近に感じてもらうために小原文化まつり（交流館祭）の中で小原のキャラクター「おばらっキー」に歌舞伎の隈取をしたデザインの和紙の小物入れづくりを行った。	講座、セミナー、育成	受託
文さんの「歌舞伎のたのしみ」	11月7日	17人	安田文吉氏による歌舞伎の味わいを知る初級編の講座を開催した。	講座、セミナー、育成	受託
地芝居の過ごしかた	12月12日	28人	地芝居に関わる人の年中行事や地芝居の魅力を学んだ。 小原歌舞伎保存会会長永江正人氏と蒲池卓巳氏とのコラボ事業	講座、セミナー、育成	受託
「小原歌舞伎にふれよう」朝日丘交流館	2月8日	26人	小原歌舞伎及び歌舞伎伝承館のPR動画を流し、紹介した。	講座、セミナー、育成	受託

事業総合計	13事業	参加人数合計 5,380人 YouTube配信再生回数 1,522回
-------	------	------------------------------------

#### (4) 利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
利用件数	24	—	特定団体利用件数
入館者数	—	12,421	特定団体利用者数・常設展見学者数

## 6 青少年センター

中心市街地の立地を生かした「参集と活動の利便性」に加え、オンライン機能を活用し、豊田市域を越えて青少年をつなげ、活力のあるまちづくりなど未来志向の創造力を集約し実現する、青少年の社会教育中央施設として使命を果たしました。

### (1) 事業

コロナ禍により埋もれてしまった市民活動の気運を取り戻すため、若者によるボランティア及び地域活動への参加を行政機関、学校教育機関、市民団体と連携して実施しました。また、幅広い発想力を展開する民間事業者との連携により、支援活動をより一層強化し、若者の課題解決、体験活動の充実、創造の実現など幅広く事業を展開しました。同時に専門家・市民代表から構成される青少年育成委員会による有識者の意見を事業の改善に活用するなど、青少年の健全育成を推進しました。

SDGsの目標達成に向けた取組として、教育格差による貧困の連鎖を解消するための学習支援「若者・外国人未来応援事業」を愛知県教育委員会と連携して実施しました。

青少年の組織団体「とよた学生盛りあげ隊」、「ユースクラブ」が、行事や組織運営ノウハウの向上を目的とした研修をふまえ創出したアイデアを新たな事業企画にフィードバックしつつ独自の活動を展開しました。

若者の自主的な活動の推進では、「高校生ボランティアスクール」、「高校・大学連携事業」、「学生によるまちづくり提案事業」など、高校・大学等と連携し、若い世代が連動して社会とつながる仕組みの構築を担いました。

成年年齢の引下げに伴い、成人式の在り方を若者自身に問いかける「20歳のつどい」を開催し、豊田市全域の新成人代表が意見を交わす機会をつくりました。

また、コロナ禍で急速に身近になったオンライン技術を「定例会議」、「学習支援」、「婚活」、「映像配信」など様々な取組に活用し、事業参加者の広域化及び移動時間の短縮など、効率的な事業運営を実現しました。

### (2) 施設運営

危機管理マニュアルに基づいた各種訓練の実施、利用者懇談会・施設利用アンケートから得られた青少年及び市民の声を、安全・安心・快適な利用の促進につなげるとともに、産業文化センター内での施設相互利用を含め、効率的な管理運営と先回りの利用者サービスの向上に努めることができました。

また、コロナ禍で培った危機管理意識を昇華し、平時において異常の早期発見・早期対処など予防保全に努めた結果、日常の改善を積み重ね、安定的で使い易い施設の運営ができました。

さらに、職員の専門分野の知識・能力、経営感覚の向上を目指し、研修参加やWEBによる情報の取得など外部の情報を参考に業務能力の拡充を図りました。

### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
若者未来塾（若者・外国人未来応援事業）	通年 毎週水金曜 隔週土曜	延べ 435人	学力格差による貧困の解消につなげるため、学習支援を実施した。愛知県発注の事業（若者・外国人未来応援事業）と自主財源を組み合わせて実施した。	講座、セミナー、育成 自主
インターンシップ事業	夏期・春期	延べ 61人	豊田市及び近郊の大学と連携し、学生の社会教育学習のサポートを行った。	体験活動等 自主
サークル・グループ 文化祭	文化祭 1月23日 実行委員会 8月～1月	397人	学生や若者の活動拠点として登録サークル・グループの活動をPRする文化祭を実行委員会形式で開催した。 まん延防止等重点措置により、規模を縮小して実施した。	体験活動等 自主
ユースクラブ	通年	延べ 179人	若者視点の発信や若者に関わる課題解決にむけた事業を実施し、若者集団の育成を行った。	講座、セミナー、育成 共催
学生交流塾	通年	延べ 401人	若者らしい柔軟な発想とフットワークとチームワークで“WE LOVEとよた”の実現に向けた活動を開催した。	体験活動等 共催
高校・大学連携事業	通年	401人	大学生のゼミ活動、高校生のクラブ活動等、特色ある活動に発表の場を提供するとともに、PR等活動の支援を行った。	体験活動等 共催
サロン賑わい創出事業	通年	2,680人	青少年利用者、登録青少年団体に日頃の活動成果を発表する機会を提供し、産業文化センターの賑わいづくりを目的としてサロン（ロビー）を活用したイベントを実施した。	体験活動等 共催
若者ルーム	通年	延べ 951人	若者がまちづくり提案等の活動の拠点として自由に活用できる部屋を提供した。また、オンライン事業や学習支援事業の会場として積極的に活用した。	施設の貸与 共催
とよた若者応援ネット『プラス』	通年	—	メールマガジン、Twitterを活用して、イベント情報やボランティア情報、空き室情報等若者の活動に有益な情報の発信をした。	その他 共催

若者ボランティアバンク	通年	5人	公共団体が開催する事業や社会福祉協議会登録団体からの依頼、地域活動等、様々なボランティアの情報を配信し、青少年の求めるボランティアの機会に結びつけるマッチングを目的とした情報バンクを実施した。	体験活動等	共催
【新規】20歳のつどい	6月19日 12月4日	47人	成年年齢引き下げ後の「成人式」の開催方法について、市内各地区の成人式実行委員が集い、意見を交換する機会とした。	体験活動等	共催
高校生ボランティアスクール	7月～2月	延べ 500人	高校生にボランティア活動を通じた社会参加体験の場を提供し、自立心と思いやり、地域とつながりのある人材の育成を図った。コロナ禍のためコース活動は実施せず、公共施設等でボランティアを中心に活動した。	講座、セミナー、育成	共催
【新規】婚活支援事業	スキルアップ研修 8、9月 オンライン婚活 10～12月	35人	男女の出会いを創出する事業（婚活支援事業）として、自己研鑽のための「スキルアップ研修」と「オンライン婚活」を実施した。	体験活動等	共催
学生によるまちづくり提案支援事業	8月～3月	延べ 72人	若者からまちづくりの提案を引き出し、実現に向け各機関をつなぐコーディネート事業を行い、豊田市の魅力の発信、街の活性化に取り組んだ。	体験活動等	共催
学生とハタラクをつなぐプロジェクト	9月5日 12月19日	21人	高校生以上の若者を対象に、自己分析の手法を用い、自分の将来について考える機会を提供した。	講座、セミナー、育成	共催
【新規】YouTube活用事業	10月24日 11月7日 12月5日	26人	青少年の自主的な活動や青少年センターの取組の発信にYouTubeを活用するための事業を実施した。初心者を対象にした研修を実施するとともに、青少年センターチャンネルに動画をアップし、センターの取組の発信を行った。	講座、セミナー、育成 体験活動等	共催
学習・卓球等若者開放事業	通年	28,639人	自主学習や音楽・ダンス・演劇等の自主練習会場として空室の提供や、定期的に実施する卓球器具の貸し出しなど青少年の居場所づくりを実施した。	施設の貸与	受託
飯野地区子どもの居場所づくり事業	通年	707人	飯野小学校の空き教室で子どもたちの放課後の居場所を提供し、遊びや体験行事の開催を通じて青少年の健全育成を行った。	体験活動等	受託

**【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】**

事業名	期日	人数	内容	事業区分
豊田市青少年団体傷害互助会事業	通年	—	豊田市内の青少年団体の活動を支援するため、団体活動中に不慮の事故に会いかけを負った場合の傷害見舞金の支給。被保険者の過失による活動中の死傷事故及び第三者の財物の損害に対する賠償保険金の支給事業を実施した。 ※会員 27,004 人	その他 自主
令和3年度豊田市文化振興財団大会 (青少年表彰)	11月28日	—	青少年健全育成において優れた業績をあげた個人又は団体を称え、表彰を行った。	その他 自主
レクリエーション団体指導者派遣	通年	—	レクリエーション指導者団体の情報交換会(定例会)の実施と、子ども会等へ指導者を派遣し、団体活動の支援を行った。	相談・助言 共催
子ども会事務支援	通年	—	豊田市子ども会育成連絡協議会の事務局として運営を支援し、子ども会活動の活性化に寄与した。	相談・助言 受託

**合計**

事業総合計	22事業	35,557人	
-------	------	---------	--

**(4) 利用実績**

**青少年センター**

施設名	件数	人数	利用内容
会議室・音楽室・軽運動室等	6,575	55,175	会議・研修・バンド練習・ダンス等

**その他**

施設名	件数	人数	利用内容
サロン	—	18,663	ロビー利用・団体利用等
若者ルーム	164	951	ユースクラブ活動・若者未来塾等

**総合計**

総合計	6,739	74,789	
-----	-------	--------	--

## 7 総合野外センター

新型コロナウイルス感染症に対応した新しい生活様式を踏まえた事業を展開し、感染症拡大により希薄化した人間関係を取り戻す役割を担いました。

野外活動の拠点施設として、こども園、幼稚園、小学校及び中学校のほか、子ども会などの青少年団体の野外体験学習の受け入れや活動指導を通して青少年の健全育成を図るとともに、教職員や青少年指導者、子どもたちの負担軽減に向けた新しい野外活動プログラムを提供しました。

また、施設の特徴や季節に合わせたプログラム開発とPRを行いました。さらに、野外活動を指導する青年指導者の育成や、安全に配慮した活動エリアの整備など継続的な取組を展開しました。

### (1) 事業

学校の教育課程に位置付けられた小学校や中学校の利用では、専門知識を持つ職員による事前打合せや直接指導を通して、教職員の負担軽減に配慮しつつ、1泊2日の野外活動での目的達成を支援しました。また、豊田市子ども会育成連絡協議会やその他青少年団体、大学などと連携し、様々なニーズに対応できる魅力ある活動プログラムの開発を行いました。具体的な対応として、「キャンプスタッフ養成講習会」、「キャンプインストラクター養成講習会」、「大学連携事業」などを実施し、野外活動指導者の育成に努めました。

また、「六所であそぼう」、「六所山で泊まろう」、「たっぷり六所山」、「親子自然体験塾」、「六所サンデー」及び「ファミリーキャンプ」では、子どもたちや家族が、たくましく生きる力を身に付けるとともに、人と人の絆を深めることを目指しました。特に、学校や地域の枠を超えた人間関係の中で、コミュニケーション能力を高め、思いやりの心や協力性を身に付けることができる体験を実施しました。

このほか、他施設との連携事業「高校生ボランティアスクール」、「星を見る会」、「アウトドア講座 応援アウトドア」及びコロナ感染症予防のために5年生キャンプを中止した小学校に「出前キャンプ体験」などを実施しました。

### (2) 施設運営

学校以外の青少年団体の利用を促進するため、利用希望団体が多い夏休み期間中は、暑さ対策など安全面に配慮しつつ、月曜日開館を継続実施し、利用受入れ枠の増加に努めました。また、冬期の利用PRにより利用促進に努めました。

施設面においては、利用者や障がいのある方の意見を取り入れ、あらゆる人が安心して利用できる施設を目指した取組を実施しました。

あわせて、施設の営繕や保全作業についての職員の知識・技術の向上に努め、経費の縮減を積極的に図りました。また、食堂の効率的な運営や食の安全を目指し、食堂委託業者とのさらなる緊密な連携を行いました。

### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
支援事業（青年） 里山仕事体験塾	年3回	中止	まき割り、炭作りなどの山里での林業体験や、自然の中でのレクリエーション活動を通して、青年の社会復帰支援を関連団体との共働で行う事業。 ※新型コロナウイルスのため中止	体験活動等 自主
支援事業（少年） 野外活動体験講座	年3回	中止	不登校など、学校生活になじめない児童生徒や、障がいのある少年と保護者のグループの野外活動支援。 ※新型コロナウイルスのため中止	体験活動等 自主
支援事業（団体） 野外活動支援講座	年3回	中止	野外活動事業を実施しようとする団体を支援。 ※新型コロナウイルスのため中止	体験活動等 自主
星を見る会	5月15日 9月4日 11月6日	中止 中止 中止	プラネタリウムで当日の星空を学んだ後、総合野外センターで本物の星空を観察。 ※天候不良のため中止	体験活動等 自主
アウトリーチ講座 応援アウトドア	8月3日 10月14日	19人 20人	8月「浄水小(地域共働本部)で小学生対象にクラフト指導」、10月「中根山こども園で保育士対象に自然観察の講師」として職員を派遣した。	体験活動等 自主
高校生ボランティアスクール	9月20日 11月21日 12月4日	中止 1人 3人	ボランティア活動を通して、自立心と思いやりをもった青少年の育成を図った（青少年センターと連携）。 9月「場内点検」、11月「六所サンデーの当日運営」、12月「六所サンデーの事前準備」 ※9月は、新型コロナウイルス(緊急事態宣言)のため中止	講座、セミナー、育成 自主
大学連携事業	10月17日 10月30日 ～31日 11月13日	6人 5人 6人	自然体験活動や社会教育士資格の取得を目指す大学生の実習をサポートした（愛知教育大学と共に同事業）。	体験活動等 自主

出前キャンプ体験	11月4・5 ・12・19 ・24・25日 12月1・3 ・8・10 ・14・17日 3月4日	6校 403人 6校 342人 1校 19人	新型コロナウイルス感染予防のために学校キャンプが中止になった小学5年生に、学校に出向いて野外体験活動の機会を提供した。 ※新型コロナウイルス対応事業として昨年度に続き実施	体験活動等	自主
六所山キャンプクラブ	11月7日 3月21日	11人 18人	中高生向けの指導者養成事業。大学生キャンプスタッフとの交流とキャンプ技術向上プログラムを実施した。 11月「メスティンでソロクッキング」 3月「たき火(スウェーデントーチ・ファイヤースターター)」	講座、セミナー、育成	自主
六所サンデー	4月16日 6月13日 9月19日 11月21日 12月19日 2月6日 3月6日	10家族 (41人) 12家族 (48人) 13家族 (35人) 19家族 (65人) 7家族 (21人) 中止 17家族 (67人)	家族向けの日帰り自然体験事業。手軽に六所の自然に親しむプログラムを実施した。野外センターへの理解を深め、事業全体の参加者増を目指した。 4月「自然観察・ハイキング」、6月「草木染」、9月「昆虫教室」、11月「自然観察・宝さがし」、12月「クリスマス飾り」、2月「マキ割り・焚火体験」、3月「アスレチック・焼き芋」 ※2月は、積雪のため中止	体験活動等	共催
六所であそぼう	4月29日 7月11日 10月10日 12月26日	34人 40人 43人 35人	小1～小3年生を対象に、自然をテーマにしたプログラムを実施した。 4月「森の恵みであそぼう」 7月「川あそび」 10月「自然物でおもちゃを作ろう」 12月「山のクリスマス」	体験活動等	共催
ファミリーキャンプ	5月1日 ～5日 8月11日 ～15日	41家族 (164人) 22家族 (97人)	自然に親しみ家族の絆を深めるために、野外活動を計画する家族に施設を開放し、日帰り又はキャンプ場泊で、選択プログラム（ウッドクラフト・アスレチック、天体観察）を提供した。	体験活動等	共催
指導者研修会	5月8日 3月12日	中止 中止	小中学校や少年団体の指導者が実際の場で生かせるように野外活動の基本や指導のポイントを学ぶ研修会。 ※新型コロナウイルスのため中止	講座、セミナー、育成	共催

キャンプスタッフ養成講習会	5月16日 7月3日 ～4日 9月11日 ～12日 10月3日 1月29日	14人 13人 12人 8人 11人	野外活動の意義や基礎的な知識の習得、プログラムの実践体験から指導方法のノウハウを学び、指導力の向上を図るとともに、年間を通して意欲的に野外センターで活躍するキャンプスタッフを養成した。	講座、セミナー、育成	共催
六所山で泊まろう	5月22日 ～23日  1月15日 ～16日	27人  41人	小4～中3年生を対象に、キャンプ体験プログラムを実施した（少年自然の家に泊）。 5月「ドームテント設営、火起こし、キャンプファイヤー」 1月「ティピー作り、ダッヂオーブン料理・竹食器作り」 ※1月は、9月キャンプスタッフ養成講習会で立案したプログラムを実施	体験活動等	共催
六所山デイキャンプ	6月13日 11月14日	17人 30人	小4～中3年生を対象に、ネイチャークラフトを実施した。 6月「竹で自由工作」 11月「焼板ランタン」	体験活動等	共催
キャンプスタッフプログラム研修会	7月17日 12月3日 2月13日	9人 6人 7人	少年向け事業が安全で効果的に実施できるよう、担当するキャンプスタッフの事前研修を実施した。 7月「たっぷり六所山」 12月「六所山で泊まろう」 2月「キッズキャンプ」	講座、セミナー、育成	共催
親子自然体験塾	7月24日 ～25日  10月23日 ～24日  1月8日 ～9日	11家族 (41人)  12家族 (41人)  8家族 (34人)	家族で同じテーマ（特に里山や自然に関する）に取り組むことで、家族の絆を深めた（少年自然の家に泊）。 7月「水あそび」 10月「かざり炭」 1月「竹クラフト」	体験活動等	共催
たっぷり六所山	8月7日 ～9日	28人	小4～中3年生を対象に、仲間との協力をテーマにステップアップキャンプを実施した（青少年キャンプ場に泊）。 「班旗作り、沢のぼり、ロープワーク、遊具作り、ナイトハイキング、キャンプファイヤー」	体験活動等	共催
キッズキャンプ実行委員会	9月4日 10月17日 11月7日 12月5日 1月9日 2月13日	7人	大学生向けの指導者養成事業。公募で集まったメンバーが、6回の企画打合せを重ね、2月プログラム研修の後、2月キッズキャンプを運営した。	講座、セミナー、育成	共催

キッズキャンプ	2月20日	17人	キッズキャンプ実行委員が企画したプログラムを実施した。 「ハイキング・アスレチック・焼板ハートクラフト」	体験活動等	共催
キャンプインストラクター養成講習会	2月25日 ～27日	13人	日本キャンプ協会と連携して野外活動の基礎的な知識や技能の実践的な講習を行い、野外活動を支援する指導者を養成した（少年自然の家に泊）。 (キャンプ協会公認インストラクター資格試験対象講座)	講座、セミナー、育成	共催
小中学校等野外活動直接指導	通年	6,708人	他の類似施設では導入例の少ない、専門知識を持った職員による野外活動の直接指導を行い、こども園、小中学校等の施設利用時の活動目的を最大限に達成するための支援を実施した。 ※新型コロナウイルス（緊急事態宣言・蔓延防止期間）のため利用中止あり	体験活動等	受託

### 合計

事業総合計	18事業	8,627人	新型コロナウイルス感染拡大防止等のため、5事業を中止した。
-------	------	--------	-------------------------------

### （4）利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
少年自然の家	148	10,609	宿泊研修等
青少年キャンプ場	259	13,814	野外活動等
運動広場	23	6,924	軽スポーツ等
資料館	18	701	動植物標本・民芸資料の展示
多目的ホール	36	2,059	軽スポーツ・雨天時等の活動等
研修室	17	1,809	軽スポーツ・雨天時等の活動等
計	501	35,916	

## 8 産業文化センター（とよた科学体験館及び喜楽亭を含む。）

市民の文化活動や中心市街地活性化事業などの多様な利用者ニーズに対応し、複合施設としての多機能な特色を踏まえた施設運営を実施しました。また、市有建築物の自主定期点検マニュアルに基づいた点検を定期的に実施し、不具合箇所の早期発見、早期対応に努めました。更に施設の延命化などの課題に積極的に取り組み、市民にとって、より「安全」・「安心」・「快適」な施設の提供に注力しました。

「とよた科学体験館」は、豊田市の科学教育を担う中心施設として、幼児から青少年や高齢者までの幅広い市民が気軽に科学に触れ、科学を文化として楽しむ生涯活躍の機会拡充に努めました。

また街中の文化的建造物（国の登録有形文化財）としての認知が高まった「喜楽亭」では、「喜楽亭茶会」などの文化体験事業を実施しました。

### （1）事業

とよた科学体験館では、天文・サイエンス・ものづくり事業の分野について、幅広い市民のニーズを考慮した多種多様な事業展開を図りました。

天文事業では、季節の星座や最新の天文ニュースなどを職員がプラネタリウムの生解説で紹介し天文知識の普及に努めました。「プラネタリウムコンサート」では、楽器の生演奏と満天の星や宇宙空間のリアルなシミュレーション映像により、天文への興味関心を高めました。また「天文セミナー」ではJAXAの技術者などの講演により宇宙開発に関する興味深い話題を提供しました。

サイエンス事業では、「キッズものづくりワンドーランド」や「サイエンススクール」などの事業を通して、関連団体との連携強化を図りました。また「学習指導要領発展事業」や「こども園アウトリーチ事業」では、理科の面白さや自ら考える楽しさを紹介し、科学好きの裾野拡大に努めました。

### （2）施設運営

各種入居団体による複数の施設機能を有した複合施設として、建物全体を包括的に維持管理し、経費の節減に努めました。また、施設全体の連絡会議を定期的に開催し、情報共有を図るとともに、消防訓練や防災対策、改修工事などを総合的に管理運営するための事務局的な役割を強化しました。更に中心市街地にある大型施設として、有料駐車場の管理や災害時の帰宅困難者対策への協力を行いました。

### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

#### ア 科学体験館事業

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事 業 区 分
こども園アウトリーチ事業	通年	2, 164人	こども園（32園）に出向き、園児に科学のふしぎをショー形式で紹介し、実験を通して楽しみながら科学への興味を深めた。	体験活動等 自主
ミニワークショップ	通年	9, 848人	短時間でできる科学的要素を取り入れた簡単な工作教室を開催した。	体験活動等 自主
キッズものづくり ワンダーランド	4月25日	62人	クルマをテーマとしたワークショップを開催した（公益社団法人自動車技術会中部支部と連携）。	体験活動等 自主
星を見る会	5月15日 9月4日 11月6日	91人	プラネタリウムで当日の星空を学んだ後、総合野外センターで本物の星空を観察する会を開催した（総合野外センターと連携）。	体験活動等 自主
ものづくりフェスタ 2021 (WEB開催)	11月20日 ～ 12月5日	14人	ものづくりフェスタ実行委員会主催のイベントに実行委員の派遣と出展協力をした。	体験活動等 自主
アストロクラブ 親子天体観望会	1月22日	49人	アストロクラブの会員と家族を対象に野外活動と天体望遠鏡での観望会を開催した。	体験活動等 自主
深掘り天文講座	1月29日 2月6日	38人	平日の昼間時間を自由に使えるシニア層などを対象に、天体観望や天体写真に必要な技術の講座を開催した。	体験活動等 自主
プラネタリウム投映 事業	通年	24, 716人	とよた科学体験館の利用促進を目的として、一般向け・子ども向け番組、学習番組の投映や関連イベントを開催した。	体験活動等 受託
サイエンスショー	通年	13, 385人	一般・団体向けに、実演によって科学の原理を紹介する実験ショーを開催した。	体験活動等 受託
街中の星見会「まち ぼし」	通年	315人	月や惑星などの星空の状況に応じて、街中で天体望遠鏡による観望会を開催した。	体験活動等 受託
ワークショップ	通年	159人	主に小・中学生向けに科学やものづくりの楽しさを体験できる実験・工作教室を開催した。	体験活動等 受託

展示整備事業	通年	—	展示品の製作検討や既存の展示物の点検・修理を行うため、定期的に展示整備委員会を開催した。	体験活動等	受託
出前天体観測会	年7回 (8回中止)	443人	小学校・交流館等に望遠鏡を持って出向き、天文の話や天体観測会を開催した。	体験活動等	受託
アストロクラブ 初級コース	年5回	255人	小学3～6年生を対象にした天文教室。天文の基礎知識や星座の見付け方などを学ぶ講座を開催した。	講座、セミナー、育成	受託
アストロクラブ 中級コース	年6回	120人	小学5年生～中学生を対象にした天文教室。望遠鏡等の活用の仕方を通して、天文の楽しみ方を学ぶ講座を開催した。	講座、セミナー、育成	受託
サイエンスクラブ 初級コース	年6回	288人	小学3・4年生向けに、年間を通して、科学全般に関する実験・科学工作の講座を開催した。	講座、セミナー、育成	受託
サイエンスクラブ 中級コース	年6回	144人	小学5・6年生向けに、年間を通して、科学全般に関する科学実験を中心とした講座を開催した。	講座、セミナー、育成	受託
サイエンステラス	年3回	240人	科学・ものづくりに関わる大学等の教育機関や団体・個人の活動紹介ブースを開設した。	体験活動等	受託
企画展	7月～8月 10月 ～11月 年3回	—	「錯視・錯覚のふしぎ展」、「みつけた！豊田の自然展」、「豊田市小中学生科学作品展」を開催した。	体験活動等	受託
スペシャルサイエンスショー	5月5日 8月5日 ～9日	1,451人	GW期間と夏休み期間に外部講師による特別イベントを開催した。	体験活動等	受託
天文セミナー	6月12日	70人	最先端の天文学の研究者や宇宙開発技術に関する専門家を講師に招き講演会を開催した。	体験活動等	受託
【新規】 学習指導要領発展事業	7月18日 8月19日 3月12日	31人	理科の学習指導要領の理解度を高めるためのワークショップを開催した。	講座、セミナー、育成	受託
親子天文教室	8月14日	55人	親子を対象に季節の星空や宇宙の話題をわかりやすく紹介するイベントを開催した。	体験活動等	受託
サイエンススクール	学習会 10月3日 発表会 12月12日	793人	中学・高校の科学部等を対象にした学習会を開催し、その成果発表の場として、サイエンスショー発表会を開催した。	講座、セミナー、育成	受託

フィーチャリング プラネタリウム	11月20日	86人 ※10月は中止	熟睡テーマをフィーチャー（特集）し、プラネタリウムと楽器演奏とのコラボレーションによる事業を開催した。	体験活動等	受託
プラネタリウム コンサート	12月5日	241人	プラネタリウムの星空のもと、星座解説やプロの音楽家の生演奏のコンサートを開催した（1日2回公演）。	体験活動等	受託

#### イ 産業文化センター事業

魅力拡大コラボ事業 (喜楽亭・産文)	年5回	301人	施設の魅力づくりのために、入居団体や文化団体と協力して、市民が気軽に文化に触れられる機会を提供した。	体験活動等	自主
-----------------------	-----	------	--	-------	----

#### ウ 喜楽亭事業

喜楽亭茶会	5月2日 7月3日 11月21日 2月27日	367人	豊田茶友会と連携し、季節ごとに特色ある茶会や子どもによる茶会を開催した。	体験活動等	受託
-------	---------------------------------	------	--------------------------------------	-------	----

#### 合 計

科学体験館 計	26事業	55,058人	
産業文化センター計	1事業	301人	
喜楽亭 計	1事業	367人	
事 業 総 合 計	28事業	55,726人	

#### (4) 利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
小ホール	146	12,818	講演会・発表会
多目的ホール	275	15,043	展示会・研修会・パーティー等
プラネタリウム	401	25,865	学習投映・一般投映等
サイエンスホール	311	104,332	学習見学・一般見学等
喜楽亭	180	11,536	茶会・講座等
その他	4,499	110,234	中日文化センター等
計	5,812	279,828	

## 9 交流館（体育施設等を含む。）

生涯にわたり市民が活躍する自立した地域社会の実現につなげるため、市民活動の促進及び活躍を支援する機能をさらに強化しました。

平成30年度から、市民活動団体等による営利を伴う活動や企業等事業者を含めた営利団体の利用を認めることで、交流館がより活用され、様々な活動が可能となる環境を整えました。さらに、地域の意見を基に、交流館ごとの利用ルールの設定（開館時間、利用時間区分など）が可能となり、地域の特性やニーズに応じて運営することができるようになりました。

また、市民に最も身近な施設として、市民ニーズの把握に努め、交流館ならではの機動力や専門性・柔軟性を発揮し、これまで培ってきた市民や地域団体等とのつながりなどの貴重な資源を最大限に活用することで、より魅力ある交流館を目指しました。

コロナ禍において、職員自ら「新しい生活様式」による新型コロナウイルス感染拡大防止対策を日々実践することで、市民・利用者と信頼関係を築きました。また、交流館ごとに特色ある運営を行い、市民が安心して参加できる交流の場を提供するとともに、市民の活躍や活動を支援しました。

### （1）事業

交流館ならではの視点で、人材を始めとする様々な地域資源や情報を収集し、具体的な活用を促進して、市民の活躍の機会を総合的にコーディネートしました。

また、交流館運営委員会を活用し、より地域の特性や実情に応じた特色ある事業の展開を進めました。

引き続き、住民が主体的に企画運営に関わる事業運営を強化し、地域活動の担い手育成につなげるとともに、柔軟な施設運営で「開かれた交流館」をアピールし、利用者の裾野の拡大を目指しました。さらに、民間事業者や市民団体の情報を積極的に収集し、交流館や地域での活動に呼び込み、新たな連携や新たな視点での事業展開を支援し、地域の学びや交流の機会を創出しました。

### （2）施設運営

市民が気軽に利用できる居心地の良い交流館となるよう、「おもてなしのこころ」や職員行動規範「輝くぶんしん職員の心得10か条」を基にした行動を実践し、より一層の市民サービスの向上を目指し、地域から信頼される施設を目指すとともに、市民一人ひとりが「豊田市民の誓い」の実践活動者になる普及啓発活動を通じて、良い地域づくりにつながることを発信し、担い手づくりに努めました。

また、より多様な市民が集い活動する施設として、利用者にとっての使いやすさ・使い心地の良さの視点も加え、日常点検や施設巡回を徹底するなど、安全・安心・快適に利用できる環境づくりを推進しました。

### (3) 事業一覧

※交流館における事業は、豊田市から委託を受けて実施する受託事業です。

#### 【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

交流館名	事 業 名	期 日	内 容
逢妻	逢妻カフェ	5月11日 ほか	小原歌舞伎などの伝統文化の観賞や体験、終活セミナーなど、多彩な交流の機会を開催した。
	逢妻女川探検隊	10月17日	地域団体と共に地域を流れる逢妻女川に生息する生き物を観察し、地域や自然への愛着を深めた。
	逢妻歴史講座	11月19日 ほか	「成り立ち」「人物」「棒の手」をテーマに地域の歴史や伝統文化を知る講座を実施した。
	その他 7事業／総計 10事業／参加 539人（1事業中止）		
旭	夏のあさひまるけ	7月18日	ものづくりや参加型ブース、物販等を通して地域住民が交流するイベントを実施した。
	庭には二羽二ワトリがいる暮らし	3月5日 ほか	地元の鶲舎見学と卵を使った調理実習から、食の大切さを学ぶ講座を実施した。
	花蓮咲かせませんか	3月6日	地域住民の発案・企画で、花蓮の生育方法を学ぶ講座を実施した。
	その他 8事業／総計 11事業／参加 446人（6事業中止）		
朝日丘	ひだまりサロン	4月6日 ほか	高齢者の外出支援を目的に、地域住民の交流を図る講座を実施した。
	い～な♪子育てサロン+	4月11日 ほか	広い部屋でのびのびと遊べる場を提供し、親子のふれあいや保護者同士の交流を図る講座を実施した。
	ワーママ・パパ応援講座	12月18日 ほか	働くママとパパへの支援として、家族の栄養、調理のコツを学ぶ講座を実施した。
	その他 2事業／総計 5事業／参加 955人（1事業中止）		
足助	足助探訪 「足助の山城をゆく」	5月23日 6月6日	初日に足助城、飯盛山、2日目に出世觀音を巡り、足助の歴史を学ぶ講座を実施した。
	クリスマスコンサート	12月12日	足助地区在住の音楽団体の演奏を中心にクリスマスの雰囲気と潤いのある音楽鑑賞の場を提供した。
	中馬のおひなさん体験イベント	2月19日 ほか	「中馬のおひなさん」開催中にロビーを使用し「おひなさん」にちなんだものづくり体験会を実施した。
	その他 5事業／総計 8事業／参加 639人（3事業中止）		
井郷	ペピイキッズ	6月～12月	親子の触れ合いの場、安心して子育てできる場を提供し、子育て中の親子への支援を実施した。
	交流館でお仕事体験してみませんか	8月4日 ほか	夏休みの小学生を対象に、図書の貸し出しや、子育てサロンでの読み聞かせ体験講座を実施した。
	いさとキッズプロジェクト	11月14日	小学生が企画し、井郷地域の情報を取り入れた宝探しゲームを、コミュニティ会議と共に実施した。
	その他 14事業／総計 17事業／参加 1,262人（1事業中止）		

石野	キヤッショレス時代のマナー講座	7月14日 ほか	スマホ決済の仕組みや便利な機能、消費生活のお得情報やトラブルについて学ぶ講座を実施した。
	楽ラク燻製づくり	10月14日	初心者でも出来る段ボールを使った燻製機を作成し、実際に燻製を作る講座を実施した。
	ぶらり石野散歩～文化財をめぐる～	11月13日	如意寺の文化財の特別公開。岩倉神社、歌舞伎廻り舞台、西中金駅舎で秋を満喫する講座を実施した。
	その他 2事業／総計 5事業／参加 179人（3事業中止）		
稻武	祝華旬稻	4月25日 ほか	地元の花材を取り入れた作品を作り、稻武の素晴らしさを学ぶ講座を実施した。
	稻武ヒストリア～歴史マイスターへの道～	6月20日 ほか	山城「武節城」を学び、地域内外の参加者にその魅力を伝える講座を実施した。
	ゆるフラたいむ	9月12日 ほか	運動不足の解消として有酸素運動を取り入れた講座を実施した。
	その他 4事業／総計 7事業／参加 352人（1事業中止）		
梅坪台	Go to 交流館「地域で元気に過ごすために！」	6月25日 ほか	地域医療センター等と連携し、健康づくりや病気への備えを学ぶ講座を実施した。
	Go to 交流館「懐かしのメロディを楽しむ」	7月28日 ほか	音楽に親しみ多世代交流を図る講座を実施し、自主グループ化に成功した。
	「私たちの梅坪台！写真に撮って紹介しよう」	10月1日 ほか	梅坪台のおすすめスポットを募集・展示し、地域の良さを知る機会の講座をコミ共催で実施した。
	その他 3事業／総計 6事業／参加 400人		
小原	すくすく講座おばらつき一組 春夏編	5月14日 ほか	地域の子育て世代同士の交流の場や、子育ての情報を得る場を提供する講座を実施した。
	お楽しみ発見隊	6月6日 ほか	地域で活躍する人、伝統文化に触れ、地域の魅力を再発見する講座を実施した。
	キッズクラブ 2021	6月12日 ほか	子どもたちが、ものづくり等を通して地域の人・自然に触れ交流する講座を実施した。
	その他 3事業／総計 6事業／参加 221人（1事業中止）		
上郷	上郷三期大学	6月23日 ほか	地域の高齢者の学びや生きがいづくりの場として、運営委員と共に講座内容を決め実施した。
	kokoro つなぐカフェ	6月24日 ほか	地域住民の活動発表と交流の場として、カフェスタッフと共にコンサートやマルシェ等を実施した。
	中学生ボランティアイベント企画講座	11月4日 ほか	中学生が主体となり、地域の小学生を対象にした「クリスマス会」の内容を決め実施した。
	その他 6事業／総計 9事業／参加 1,601人		
猿投北	おいでん猿投北	4月24日 ほか	イスヨガやバルーンアート、消しゴムはんこ作りなど、地域住民が気軽に参加できる講座を実施した。
	ほしまつり	6月27日	コミュニティ会議と共に。地域団体とイルミネーションを作製し、当日はコンサートなどを実施した。
	WE LOVE さなげ	11月28日	猿投地区で生まれ育った講師の案内で、猿投の自然と歴史を体感するウォーキング講座を実施した。
	その他 7事業／総計 10事業／参加 827人（3事業中止）		

猿投台	楽しいスマート講座	9月2日 ほか	ひまわりネットワークと共に高齢者を対象にスマートの便利な機能について学ぶ講座を実施した。
	ミニ門松を作ろう	12月25日	地域で伐採される竹を有効活用し、ミニ門松づくりを実施した。
	正しく歩こう！健康倍増ウォーキング	1月29日	正しく効果的な歩き方を学び、健康維持につながる講座を実施した。
	その他 10事業／総計	13事業／参加	423人（2事業中止）
下山	ハンドメイド講座	7月31日 ほか	地域講師による木製キーホルダー作りとカルトナージュでマスクケース作りの講座を実施した。
	弦楽四重奏と楽しむトヨタの午後	11月14日	トヨタテクニカルセンターを会場に、地区住民の誰もが参加できる福祉応援コンサートを実施した。
	リトミックで楽しくクリスマス	12月15日	リトミック、子育てグループによる読み聞かせなどを楽しみ、親子の仲間づくりをする講座を実施した。
	その他 5事業／総計	8事業／参加	474人（5事業中止）
浄水	夜のコンサートI	6月20日	交流館のエントランスを利用し、「音の座社中」による魅力ある管弦楽のコンサートを実施した。
	そらまめちゃん大集合！	6月27日	未就園児とその親のストレス軽減を目的に、親子のふれあい遊びや、仲間づくりをする講座を実施した。
	ハッピーハロウィン2021	10月28日	地域のボランティアや大学などと共に、地域の子どもが楽しめるハロウインイベントを実施した。
	その他 8事業／総計	11事業／参加	1,060人
末野原	子育てサロンスペシャル	4月28日 ほか	子育てサポートーと共に未就園児親子を対象に親子のふれあい遊びや情報提供等を実施した。
	すえのはらエンジョイ健康サロン	5月18日 ほか	ヘルスサポートリーダー等活動団体と共に地域住民の健康意識向上及び交流の場づくりを実施した。
	WE LOVE とよた弁当コンテスト	9月中旬～10月3日	地元食材を使った弁当レシピのコンテストを行いふれあいまつりで表彰式を実施した。
	その他 10事業／総計	13事業／参加	1,268人（1事業中止）
崇化館	愛知教育大学社会教育研修	7月10日	大学生を対象に、豊田市交流館の概要や地域団体の活動紹介、SDGsの関心を高めるワークを実施した。
	崇化館元気プロジェクト	10月23日	地域住民が、講師となって主催する市民のやりたい気持ち応援講座を実施した。
	崇化館ぶらり	2月27日	地域団体が管理する八ツ谷池で、地域在住の専門家による自然野鳥観察会を実施した。
	その他 6事業／総計	9事業／参加	617人（2事業中止）
高橋	なないろシアター	6月16日 ほか	未就園児親子を対象にリトミックや製作活動を行い、自由な気持ちを舞台で発表する講座を実施した。
	高橋シニア倶楽部	7月8日 ほか	講習会や体験等、シニア世代への多様な学びの場の提供と交流や生きがいづくりの講座を実施した。
	お父さんと遊ぼう！	12月5日	自然の中で親子のふれあいや、親子同士の交流を深める講座を実施した。
	その他 6事業／総計	9事業／参加	750人（1事業中止）

藤岡	美文字に挑戦！～癖字を直しましょう～	5月22日 ほか	地域の書道家と共に書道の成り立ちや美しい文字を学び、趣味や生きがいに繋がる事業を実施した。
	みんなで作る！ふじおかカレンダー	7月17日 ほか	写真の撮り方を学んで撮影し、藤岡観光協会と共に地元PRカレンダーを作成する事業を実施した。
	干支の寅を創ろう！	10月30日	地元作家の指導で藤岡で採れる陶土を使い干支を作陶し、地域の魅力を発信する講座を実施した。
	その他 9事業／総計 12事業／参加 284人（2事業中止）		
藤岡南	地域を探訪ウォーキング	9月25日	コミュニティ会議と共に探訪先の住民から地域の歴史や名所の紹介をしてもらう講座を実施した。
	ママのココロとカラダが楽になる産後ケア	11月2日 ほか	助産師から心身の産後ケアを学んだ。情報交換や悩みを相談できる場を提供した。
	包丁砥ぎ講師養成講座	11月11日 ほか	学んだ技術を生かし、地域で活躍するボランティアを養成する講座を実施した。
その他 9事業／総計 12事業／参加 324人			
豊南	親子で楽しむ工作教室	4月24日 ほか	木工作を通じて親子のふれあい、ものづくりの楽しさ、素晴らしさを体験する講座を実施した。
	野鳥観察をしよう	5月30日	鳥のさえずりを聞き、観察することで、地域に生息する野鳥を観察する講座を実施した。
	女子力UP♪ヨガで美活	11月25日 ほか	新規利用者の拡大を目指し、夜間に初心者向きヨガの体験を通じて、学びの講座を実施した。
その他 8事業／総計 11事業／参加 731人（2事業中止）			
保見	リーダー研修会	6月6日	自主グループに対し、交流館利用マナーの周知と予約システムの資料配布と説明を実施した。
	保見ふれあい祭り	11月6日 ほか	コミュニティ会議と共に作品展示とウォーキングを実施した。
	クリスマスマーケット in HOMI	12月5日	バザーやコンサートなど多文化を体験できるマーケットを実施した。
その他 0事業／総計 3事業／参加 1,543人（2事業中止）			
前林	ほっこりサロン	4月25日 ほか	地域住民や運営スタッフが講師となり、調理や健康チェックなどを行い地域交流の場を提供した。
	こどもものづくり	8月6日	ものづくり講座を通して、前林中文化部生徒に活躍の場と教える楽しさを知る機会を提供した。
	パパママの笑顔が大好き	9月4日 ほか	コロナ禍での新しい生活様式Zoomを取り入れ、未就園児親子を対象に子育て応援講座を実施した。
その他 5事業／総計 8事業／参加 458人（4事業中止）			
益富	益富のホタル	7月2日 ほか	地域の小学校へ行き、ホタルの環境についての出前講座を実施した。
	おおきなおへやでおもいっつきりあそぼう	5月27日 ほか	未就園児親子を対象に、ものづくりやイベントを企画し、子育て世代の交流の場を提供した。
	ゼロから始めるフラダンス	6月23日 ほか	初心者を対象に仲間づくり、身体づくりのためのフラダンス講座を夜間に実施した。
	その他 6事業／総計 9事業／参加 810人（3事業中止）		

松平	松平高齢者教室	6月1日 ほか	終活講座や健康体操を通じて参加者同士の交流を促し、生きがいづくりを目指す講座を実施した。
	松平☆サロンコンサート	6月27日 ほか	バンド、吹奏楽などの生演奏や、手作り品の販売を通して、地域住民が交流する講座を実施した。
	こどもひろばぽけっと	7月7日 ほか	未就園児親子を対象に、工作、リトミックを親子で楽しみ、仲間づくりをする講座を実施した。
	その他 6事業／総計 9事業／参加 620人		
美里	人生100年時代、元気で心豊かな生き方講座	6月26日	地域課題解決のため、地域の高齢者が健康で豊かな生活を送る秘訣を学ぶ講座を実施した。
	きらめきコンサート	8月1日 ほか	地域住民と共に、音楽家や自主グループ講師による気軽に音楽を楽しむコンサートを実施した。
	美里交流館であそぼ	8月24日	地域会議と共に、未就園児が災害への備えを楽しく学び、防災意識を高める講座を実施した。
	その他 9事業／総計 12事業／参加 539人（1事業中止）		
竜神	ザ・ガーデン竜神	6月～2月	地域住民・自主グループ等による企画・発表の場としてドローン体験、ダンス、音楽会などを実施した。
	寿大学	6月～12月	地域の高齢者の生きがいづくりや交流の場として、地域の歴史講話、コンサートなどを実施した。
	竜神サンデーサロン	6月～2月	運営委員を中心となりクリスマスコンサートや健康体操を実施した。
	その他 1事業／総計 4事業／参加 627人（1事業中止）		
若園	中学生ボランティア	5月9日	地域学校共働本部と連携し、ボランティア養成講座を実施した。
	出前コンサート	6月27日 ほか	自治区会館を会場に、地域在住のボランティア奏者を募り、コンサートを実施した。
	若園歴史巡り	7月18日 ほか	若園の歴史に詳しい有志の講義の回を設けた。地区内のお寺、神社を訪ね、歴史講座を実施した。
	その他 9事業／総計 12事業／参加 1,809人（3事業中止）		
若林	もこもこくらぶ	5月26日 ほか	未就園児親子を対象に親子ふれあいあそび、工作、季節の行事あそび等を実施した。
	大人の木工塾	5月30日 ほか	地域活動団体を講師に木工の基礎を学び、地域活動を知る機会を提供する講座を実施した。
	わかばやしカフェ	11月19日 ほか	カフェスタッフが主体となってカフェ運営を行い、地域住民が交流する場を提供する講座を実施した。
	その他 12事業／総計 15事業／参加 1,121人（3事業中止）		
合計	交流館事業実施 264事業／参加 20,879人（52事業中止） ふれあいまつり21交流館／参加 23,995人（7交流館中止）		

(4) 利用実績

施設名		件数	人數	利用内容
逢妻交流館	会議室等	2, 277	22, 902	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	34, 393冊	7, 446	図書の貸出し
	その他	—	18, 188	個人利用
旭交流館 ※全室1時間貸	会議室等	570	4, 223	会議・研修・講座など
	図書室	8, 638冊	1, 912	図書の貸出し
	その他	—	4, 464	個人利用
朝日丘交流館	会議室等	3, 637	30, 038	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	49, 403冊	11, 266	図書の貸出し
	その他	—	30, 056	個人利用
足助交流館	会議室等	1, 041	14, 332	会議・研修・講座など
	図書室	14, 240冊	2, 877	図書の貸出し
	その他	—	20, 350	個人利用
足助トレーニングセンター ほか3施設		1, 459	21, 888	グラウンド・テニスコート・体育館利用等
井郷交流館 ※2室1時間貸	会議室等	2, 681	22, 130	会議・研修・講座など
	図書室	111, 491冊	23, 209	図書の貸出し
	その他	—	134, 394	個人利用
猿投体育施設		1, 935	32, 395	体育館・武道場
石野交流館 ※2室1時間貸	会議室等	1, 362	10, 860	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	14, 401冊	3, 200	図書の貸出し
	その他	—	11, 303	個人利用
石野運動広場		322	11, 199	グラウンド利用
稻武交流館 ※全室1時間貸 ※日・月祝夜間閉館	会議室等	582	5, 569	会議・研修・講座など
	図書室	4, 955冊	1, 304	図書の貸出し
	その他	—	6, 420	個人利用
梅坪台交流館	会議室等	2, 645	27, 346	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	38, 735冊	9, 630	図書の貸出し
	その他	—	18, 382	個人利用
小原交流館 ※2室1時間貸	会議室等	898	10, 383	会議・研修・講座など
	図書室	11, 055冊	2, 753	図書の貸出し
	その他	—	12, 535	個人利用
上郷交流館	会議室等	3, 126	31, 627	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	122, 295冊	25, 652	図書の貸出し
	その他	—	97, 992	個人利用
上郷公園		594	11, 501	グラウンド利用

猿投北交流館 ※全室1時間貸	会議室等	1, 480	12, 023	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	16, 748冊	3, 598	図書の貸出し
	その他	—	14, 976	個人利用
猿投台交流館 ※全室1時間貸	会議室等	1, 913	18, 323	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	36, 119冊	8, 442	図書の貸出し
	その他	—	16, 599	個人利用
下山交流館 ※全室1時間貸	会議室等	550	4, 416	会議・研修・講座など
	図書室	12, 417冊	2, 989	図書の貸出し
	その他	—	14, 104	個人利用
浄水交流館 ※全室1時間貸	会議室等	3, 712	34, 850	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	79, 096冊	15, 951	図書の貸出し
	その他	—	28, 789	個人利用
末野原交流館	会議室等	2, 862	26, 212	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	71, 317冊	16, 432	図書の貸出し
	その他	—	30, 465	個人利用
末野原運動広場		837	21, 730	グラウンド利用
崇化館交流館	会議室等	5, 138	42, 317	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	31, 080冊	8, 222	図書の貸出し
	その他	—	58, 807	個人利用
高橋交流館	会議室等	1, 846	21, 626	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	39, 256冊	8, 790	図書の貸出し
	その他	—	34, 078	個人利用
高橋運動広場		975	6, 911	テニスコート・ゲートボール場利用
藤岡交流館 ※全室1時間貸	会議室等	1, 348	11, 492	会議・研修・講座など
	図書室	24, 650冊	5, 708	図書の貸出し
	その他	—	17, 625	個人利用
藤岡南交流館 ※全室1時間貸	会議室等	1, 298	17, 177	会議・研修・講座など
	図書室	19, 040冊	3, 785	図書の貸出し
	その他	—	18, 683	個人利用
豊南交流館	会議室等	3, 712	28, 821	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	92, 483冊	20, 729	図書の貸出し
	その他	—	49, 955	個人利用
保見交流館	会議室等	2, 132	23, 520	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	73, 779冊	17, 682	図書の貸出し
	その他	—	24, 479	個人利用
保見運動広場		1, 882	20, 910	グラウンド、テニスコート利用

前林交流館 ※1室1時間貸	会議室等	2, 346	21, 795	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	36, 710冊	6, 381	図書の貸出し
	その他	—	25, 424	個人利用
益富交流館	会議室等	2, 158	20, 943	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	42, 363冊	11, 184	図書の貸出し
	その他	—	21, 715	個人利用
松平交流館	会議室等	2, 075	15, 906	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	28, 485冊	6, 099	図書の貸出し
	その他	—	15, 915	個人利用
松平運動広場		508	10, 498	グラウンド利用
美里交流館 ※1室1時間貸	会議室等	4, 017	31, 172	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	31, 731冊	7, 154	図書の貸出し
	その他	—	29, 075	個人利用
竜神交流館	会議室等	2, 785	28, 055	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	72, 463冊	14, 848	図書の貸出し
	その他	—	44, 292	個人利用
土橋公園		1, 789	13, 964	グラウンド・テニスコート利用
若園交流館	会議室等	796	7, 452	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	13, 474冊	4, 731	図書の貸出し
	その他	—	11, 339	個人利用
若林交流館	会議室等	2, 935	31, 190	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	65, 016冊	14, 896	図書の貸出し
	その他	—	39, 876	個人利用

### 利用実績 合計

施設名	件数	人数	利用内容
交流館	会議室等	61, 922	576, 700 会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	1, 195, 833冊	266, 870 図書の貸出し
	その他	—	850, 280 個人利用
	小計	61, 922	1, 693, 850
体育施設等	10, 301	150, 996	
合計	72, 223	1, 844, 846	

## 10 とよたシニアアカデミー

幅広いシニア世代を対象に、学び、体験の事業を実施しました。さらに受講後に相談、情報提供等の支援を行い、生きがいづくりや様々な市民活動の実践を促すことにより、シニア世代の社会や地域での活躍を支援しました。(とよた市民活動センターからの事業受託業務)

### (1) 事業

幅広いシニア世代が学習を通じ地域活動等に必要な知識や技術などを身に付け、仲間づくりをしながら、いきいきと暮らすための学習機会としての「とよたシニアアカデミー通年コース」、社会的課題や地域課題等をより専門的に学ぶことで市民活動につなげる「専門コース」、生きがいづくりや地域活動を始めるきっかけとなる「はじめの一歩講座」など、これまでの交流館運営等で蓄積してきた事業のノウハウを生かした講座を開催しました。

### (2) 事業一覧

※事業区分は、豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
通年 コース	環境園芸学科 (学生数 24人)	4月～3月 各学科 33回	延べ 3,377人	講座、 セミナー、 育成 体験活動 等
	健康増進学科 (学生数 33人)			
	文化工芸学科 (学生数 31人)			
	共通講座	12回		
専門 コース	やってみよう 保育の補助員	10月1日 ～12月3日 (8回)	延べ 101人	シニア世代の豊富な知識や 能力を必要としている他の 分野で生かしていくよう にマッチングすることで、社 会参加を促進した。
	やってみよう 福祉のお仕事	12月20日 ～2月28日 (9回)	延べ 56人	
	子どもと工作も のづくりサポー ターエクスペリ エンス	新型コロナウイルス感染 症対策で、学校の受け入れ ができなかつたため中止		市内の小学校に出向いて、工 作等のサポートをする「もの づくりサポーター」の仕事を 体験して、ボランティアとし て働くきっかけづくりをす る。

はじめ の一歩 講座	トヨタの森で里 山体験	5月17日	緊急事態宣 言により中 止	森を歩きながら、環境に配 慮した取り組みを学ぶ。	講座、 セミナー、 育成  受託
	初心者の木工工 作 イスを作ろ う	7月3日	13人	ものづくりの楽しさを通じ て地域活動を知った。	
	おもちゃインス トラクターから 学ぶおもちゃ作 り	8月7日 ・21日	16人	未就園児親子の支援で、お もちゃ作りと、手遊びを体 験した。2回	
	浮き球プランタ ーで寄せ植え体 験	11月13日	14人	東日本大震災で使用しなく なった浮き球を使用し寄せ 植え作りをした。	
	西山公園のバラ 園見学	10月23日	9人	西山公園職員の説明を聞き ながらバラ園を見学した。	
	民芸の森を歩こ う	11月27日	6人	民芸の森倶楽部のメンバー の解説を聞きながら一緒に 園内を散策した。	
	手づくりしめ縄 作り	12月11日	24人	地域活動団体「女川はてな の会」メンバーからしめ縄 づくりを学んだ。	
	私にあったアーチ トの楽しみ方	1月22日	12人	豊田市美術館ガイドボラン ティア「アートフレンド」 に絵画等の楽しみ方を学ん だ。	
	ボッチャ体験	2月19日 ・26日	29人	スポーツ推進委員からニュ ースポーツについて学び、 実際にボッチャを体験し た。2回	
	ものづくりサポ ーターに挑戦	3月13日	まん延防止 等重点措置 のため参加 者が集まら ず中止	小学校、イベント等で活躍 する「ものづくりサポーター」 について知り、実際に 工作をする。	

## 合 計

事 業 総 合 計	3事業	3, 657人	
-----------	-----	---------	--

## 1.1 教職員会館

教育関係職員等の研究・研修活動がスムーズに、そして着実に実施されるよう通路の修繕などの環境整備に努めました。コロナ禍の中、全ての研修が計画どおりに進められたとはいえませんでしたが、価値ある集合研修の場を提供できました。

テニスコートにおいては、コートが1面という親しみやすさと整備のしやすさで、広く市民に利用され、心身の健康維持・増進に貢献しました。

また、職員全員が安全・安心な施設運営を常に心掛け、施設を見守り、改善を継続しました。

### (1) 施設運営

研究・研修施設として利用者が落ち着いて研修に取り組めるよう、館内に季節感が漂う環境づくりに努めました。また、スマホによるアンケートの実施や、意見箱を新規に作り直すなど、利用者に寄り添う姿勢を示すとともに、利用者ニーズの把握に努めました。

安全管理面では、施設の内外に目を配り、市と協力して細かな情報を共有し、通路や駐車場の修繕に取り組みました。

### (2) 利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
会議室等	1,554	33,706	会議・研修会等
テニスコート等	1,030	5,415	テニス
計	2,584	39,121	